

第十二回 貴族院議事速記録第十三號

明治三十一年六月四日(土曜日)午前十時十六分開議

議事日程 第十三號 明治三十一年六月四日 午前十時開議

第一 一圓銀貨幣引換ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員報告)

第二 政府發行紙幣通用廢止ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員報告)

第三 特別輸出港輸出物品指定ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員報告)

第四 實業教育費國庫補助法中改正法律案(政府提出) 第一讀會

第五 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉(議院送付) 第一讀會

第六 戶籍法案(議院送付) 第一讀會

第七 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉(議院送付) 第一讀會ノ續(特別委員報告)

第八 保安條例廢止法律案(議院提出) 第一讀會ノ續(特別委員報告)

第九 市制中東京市京都市大阪市ニ於ケル特例廢止法律案(議院提出) 第一讀會ノ續(特別委員報告)

第十 市制中追加法律案(議院提出) 第一讀會ノ續(特別委員報告)

議長(公爵近衛篤磨君) 是ヨリ報告ヲ致シマス

議院提出 傳染病院等ノ敷地地租免除ニ關スル法律案

衆議院提出 水害地方地租特別處分法案

同日本院ニ於テ判決シタル岡部勇作君選舉爭訟ノ件ハ即日其議決謄本ヲ原

告及ヒ被告ニ送達シタリ 本日侯爵久我通久君、子爵谷干城君、子爵曾我祐準君、富田鐵之助君ヨリ

四十五名ノ贊成ヲ以テ臺灣總督府法院判官、非職免官ニ關スル質問書ヲ提出セラレタルニ依リ政府ニ轉送シタリ

各委員長及副委員長左ノ適當選セラレタリ

民法中修正案外一件特別委員會 委員長 侯爵黑田 長成君 副委員長 三好 退藏君

明治三十年法律第三十九號中追加法律案特別委員會 委員長 子爵長岡 護美君 副委員長 子爵松平 乘承君

明治二十九年豫備金支出ノ件外三件特別委員會 委員長 侯爵細川 護成君 副委員長 長谷川 貞雄君

議長(公爵近衛篤磨君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、第一、一圓銀貨幣引換ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、特別委員長報告

(子爵鍋島直彬君演壇ニ登ル) 子爵鍋島直彬君 本案委員會ノ經過竝ニ結果ヲ御報告致シマス、一昨日即チ二日ニ正副委員長ノ互選ヲ終リマシテ引續イテ直ニ委員會ヲ開キマシテゴ

ザイマス、其委員會ノ初ニ政府委員ノ說明ハ此一讀會ノ初ノ說明トヒドク變リマシタコトモゴザイマセヌガ其說明ノ大要ハ本案ハ則チ昨年發布ニナリマ

シタル所ノ貨幣法ノ十六條ノ闕典ヲ補ヒ改正スルコト云フ精神デゴザイマス、要スルニ貨幣法ノ制定ノ當時金銀ノ比價ヨリハ餘程銀貨ノ暴落ヲ來シマシテ

ソレガタメニ非常ノ速力ヲ以テ銀貨ガ返リ來リマシタガタメニシテ初ノ豫測ヨリハ意外ニ早く交換モ出來マシテゴザイマス、ソレデ唯今内國ニ殘テ居リ

マス所ノモノハ僅ニ二百九十一萬六千ト云フ位ノモノニナテ居リマス、マダ海外ニハ巨額ノモノガ殘ツテモ居リマスデゴザイマセウガ即チ彼ノ開港地

方、支那地方杯ニゴザイマス所ノ銀貨ハ大概鑄潰シ又ハ刻印ヲ以テ日々市場ニ流通シテ居リマスノデゴザイマスカラ最早餘リ日本ニ返ツテ來ルコトモゴ

ザイマス、殊ニ此海外ニ在ル銀貨ハ何モ我國民ニ關係ハナイモノデゴザイマスカラ今日長ク彼ノ貨幣法ノ十六條ノ通用禁止後五箇年ノ期限ヲ存續シ

テ置クト云フ必要モゴザイマセヌノデゴザイマス、尙ホ臺灣ノ銀貨ハ四百万圓バカリモ殘ツテ居リマスサウデゴザイマスガ是モ臺灣ハ銀ヲ好ム所デアッ

テ兌換券ノ差モ餘リナクテ通用致シテ居ルヤウナ譯デ餘リ臺灣ニハコチラニ返ツテ來ナイ、併ナガラ是モ成ルベク歲入杯ニ受取ルコトニシテ損ヲサセヌ

ヤウニスル積リデアアル、斯ウ云フコトデゴザイマシテ最モ政府委員ノ感ヲ述ベタル一言ニ貨幣法ノ十六條ハ完全ナル金本位ノ精神ヨリ申ストキハ實ニ功

ヲ一貫ニ缺クモノデ歎ズルニ餘アルモノデアルト述ベラレマシテゴザイマス、是ハ如何ニモ左様デアッテ此五箇年ノ期限ヲ長ク存シテ置クト云フコト

ハ不必要ノミナラズ、寧ロ或ハ他日ソレガタメニ大變ナ國ノ損失ヲ來シ不幸ヲ被ムルト云フコトモナイトモ保タレヌコトデゴザイマス、政府委員ノ感ハ

尤モナコト、存シマスノ委員會ニ於テハ緻密ナル質問等ガゴザイマシテ十分審議ヲ盡シマシテゴザイマスルガ最モ委員會ニ於テ注意ヲ致シマシタノハ

果シテ此七月三十一日マデニハ時期ガ餘リ切迫ニアルヤウデアアルガ人民ノ損失迷惑杯ノナイヤウニ銀貨ヲ持ツテ居ル者ニ迷惑ヲ懸ケヌヤウニ果シテ出來

ルモノデアアルカドウデアアルカト云フノガ一番重モナルモノデアゴザイマシタ、政府委員ハ之ニ向ッテ一圓銀貨ノ發行高ヨリ尙ホ引換高其他内外ニ在ル所ノ高等ヲ悉ク區分シテ辯明ニナリマシテ何處マデモ務テ此引換ニ便宜ヲ與ヘ貨幣法ノ十六條ノ不完全ナル闕典ヲ十分補フ積リデアゴザイマス、決シテ人民ニ損失迷惑ヲ懸ケルヤウナコトハ致サヌ積リデアゴザイマス、決シテ人民ス、尙ホ政府委員ノ申ス所デアハ彼ノ所謂箇詰ト稱ヘル鑿銀ガアル中ニ安質母尼カ何カ箇ヲ入レテ其上ヲ厚ク銀ヲ著セタモノガアル、是ハドウモ量カラ音カラ真物ニ一向變ラナイト云フモノデア鑑定家モ餘程之ヲ鑑別スルニ苦シミ、分ラナイト云フ位巧ニ出來テ居ルモノデア既ニ我邦ノ造幣局ニツレガ參リマシテ造幣局刻印ヲ打ッテ刻印ガヒドク深ク打込デアッタ、當リ前ノ眞ノ銀デアレバ刻印ガサウ這入ラナイノガ中ニ箇ガ這入ッテ居ルノデアゴザイマスカラ刻印ガヒドク打込マレタ、之ガタメニ造幣局ヲ始テ之ヲ發見シタト云フ餘程巧妙ナル手際ノ鑿銀デアゴザイマス、是ハ既ニ委員ニ於テモ其品物ヲ一覽致シマシタガ誠ニドウモ手際ノ細工デアアル、右様ノモノモ段々這入ッテ來ルヤウデアレバ尙更此引換期限ヲ長ク存シテ置クコトハ甚ダ我邦ノ不利デアアルト申スコトデアゴザイマシテ委員ニ於テモ一ノ異議モナク全會一致ヲ以テ即チ原案ノ通可決スベキモノナリト議決致シマシテゴザイマス、尙ホ唯今申上ゲマシタ銀貨ノ發行高或ハ外國へ輸出シタル高、内外ノ流通高(金貨トノ交換引換高、中其是ニモノモノガアルト云フヤウナ數ニ關シマシテハ本員ガ申上ゲマシテ萬一間違デアアッテハナリマセヌカラツレ等ニ附イテ御聞キニナリタイト云フ御方ハ政府委員ニ御質問ニナルヤウニ致シタウゴザイマス、至ッテ單簡ナ法案デアゴザイマシテ委員會ノ結果即チ唯今申上ゲタル如キ大要ニ過ギヌノデアザイマス、本員ノ述ベマシタル所デ不十分ナル廉モゴザイマスルナラバ尙ホ他ノ委員諸君ヨリ辯明モ致サレマスデアゴザイマセウ、終リニ一言致シマスルガ此案ハ一讀會ノ初ニモ一向御質議モナク御發議モナクシテ直ニ特別委員ニ付セラレタ位ノモノデア分リ易イ單簡ナ法案デアゴザイマスカラ何卒讀會ヲ省略セラレマシテ直ニ議決ニナランコトヲ望ミマス

○子爵小笠原壽長君 讀會省略ニ贊成  
○田中芳男君 唯今委員長カラ委シイ御辯明モゴザイマシテ能ク分リマシタガ唯今内地ニ二百万圓バカリ殘ッテ居ルニハ四百萬圓バカリ殘ッテ居ルト云フコトデアゴザイマシタガ臺灣ニ居殘ッテ居ルモノニ對シテノ處分上ノコトヲ少シ向ヒ漏シマシテゴザイマス、是ハドウ始末ガ附キマセウカ一應伺ヒマス

- 子爵鍋島直彬君 私ノ申上方ガ足リマセヌデアゴザイマシタ、勿論臺灣デモ引換ヘラレルダケハ引換ヘマス、殊ニ臺灣ニハ租稅トシテ歲入ニ銀貨デア取ルコトニ努テ致スト云フコトニ……
  - 男爵西五辻文伸君 讀會省略ニ贊成
  - 小原重哉君 贊成
  - 子爵本莊壽五君 贊成
  - 伯爵坊城俊章君 贊成
  - 南郷茂光君 贊成
  - 男爵金子有卿君 贊成
- (贊成)ト呼フ者數名アリ

○議長(公爵近衛篤磨君) 讀會省略ノ動議ガ成立チマシテゴザイマス、讀會省略ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス  
起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 三分ノ二以上ト認メマス、讀會ハ省略ニナリマシタ、次ニ本案ニ附イテ決ヲ採リマス、本案可決ト認メテ御異議ゴザイマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ本案ハ可決ニナリマシタ、政府發行紙幣通用廢止ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、特別委員長報告

(子爵鍋島直彬君演壇ニ登ル)

○子爵鍋島直彬君 本案ノ委員會モ六月二日即チ一昨日唯今議決ニナリマシタル所ノ銀貨引換ニ關スル法律案ノ委員會ヲ開キマシテ直ニ引續イテ此案ヲ議シマシテゴザイマス、此案ニ附イテハ政府委員ノ説明ハ理由書ニゴザイマスルモノト格別變リハゴザイマセナシ、理由書ニハ殘存高僅ニ七百九十九萬圓トゴザイマスルガ二月末ノ調ベトゴザイマシテ二月ノ末ニハ六百九十九萬餘ニ減シテ居マス、此紙幣ノ消却ハ十九年ヨリ始リマシテ漸次消却ヲナシマシテ今日殘存シテ居リマスノハ唯今申シマシタ六百九十九萬圓バカリノモデアゴザイマス、併ナガラ是ハ地方ニ散シ居ル所ノ有様デア見マスルト最早此政府發行ノ紙幣ト云フモノハ民間ニ多ク見ナイト云フ位ナ有様デアアッテ既ニ主務省デア各地方ノ知事ニモ實況ノ問合セニナリマシタ所ガ決シテ三十二年十二月マデニ廢止ニナッテ少モ民間ニ難事ヲ感ズルコトハナイト斯ウ云フ答デアゴザイマシタサウデ、委員會デア殘存紙幣ノ種類ノ質問等モゴザイマスルニ尙ホ或委員ヨリ此六百幾十萬圓ト云フ政府發行ノ紙幣ヲ廢止シタナラバ流通紙幣ガソレダケ減少スル譯ニハナラヌカト云フ問モゴザイマシタ、ソレニ對シテ政府委員ヨリハソレハ一圓以上ニ對スル分ハ兌換券ヲ日本銀行ヨリ借入レテ居ルモノデア引換ヘル其以下ノ小紙幣ハ補助貨ヲ以テ引換ヘルカラ流通貨幣ノ減ズルコトハナイト斯ウ云フコトデアゴザイマシタ、別ニ之ニ附イテハ何モ論モゴザイマセズ要スルニ理由書ニモゴザイマス通此紙幣ハ紙ノ質モ惡ウゴザイマシテ年所ヲ經ルノ久シキ愈々損傷汚染益々甚クナリマシテ取扱上ニモ愈々不便ヲ感ズルコト云フコトニナリマシタ故ニ最早來年ノ末ヲ期シテ廢止スルコトハ正當ナコトデアアラウト云フノデア全會一致ヲ以テ可決スベキモノト議決致シマシテゴザイマス、之ニ附イテ尙ホ紙幣ノ種類其他ノ高杯ノ質問ハ政府委員ニ御質問ニナルヤウニ願ヒタイ、此案ハ前ノ案ヨリモ別シテ單簡ナ是ダケノモノデアゴザイマス故ニ何卒是モ讀會ヲ省略セラレテ直ニ議決ニナランコトヲ望ミマス

- 伯爵坊城俊章君 贊成
- 子爵一柳末德君 贊成
- 子爵本莊壽五君 贊成
- 鳥越貞敏君 贊成
- 南郷茂光君 贊成
- 小原重哉君 贊成

○中西光三郎君 讀會省略ノ勸議ニ贊成

(其他「贊成」ト呼フ者多シ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 讀會省略ノ勸議ガ成立チマシタ、之ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 三分ノ二以上ト認メマス、讀會省略ニナリマシタ次ニ本案ハ御異議ガナクバ可決ト認メマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ可決ニナリマシタ、特別輸出港輸出物品指定ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、特別委員長報告

(伯爵萬里小路通房君演壇ニ登ル)

○伯爵萬里小路通房君 本案ニ附イテ委員會ノ結果ヲ御報道致シマス、本案提出ノ理由モ格別重大ナコトデモゴザイマセヌ、詰リ特別輸出港規則ニ限ラレテ居リマス、麥、米、小麥、石炭、硫黃ノ五品ノ外ニ尙他ノ物品ガアリマス

カラ是等ノ物品ヲ輸出スルノ道ヲ開クト申スダケノ趣意デ本案ヲ提出ニナツテ居ル譯デアリマス、即チ末ノ理由書ニモアリマス通デアリマス、依ツテ別ニ差支ヘルヤウナコトモナイト認メマシテ委員會ハ九人ノ中一人ノ反對者ハアリマシタケレドモ其他ハ皆原案通可決スベキモノト議決致シマシテゴザイマス、シテ其委員會ニ於テ格別ハクシイ質問モゴザイマセシテ其質問ノ中ニ此特別輸出港ノ規則ニ、本規則ヲ廢止シ又ハ改正スル時ハ六箇月以前ニ公布スルコト云フコトガ一條アリマス、此本案ガ出マシタナラバ即チ趣意ハ此規則ニ其輸出港規則ノ趣意ト今度ノ此案ト同様ニ譯デアリマスカラ其施行期限ニ於テ何か都合ハナイカト云フ質問モゴザイマセシタ、就イテハ又何等ノ今度新ニ五品ノ外ニ輸出シヤウト云フ物ハ六箇月前ニ施行期日ヲ前ニ公布カト云フ質問モゴザイマシタ、其時ノ答ハ其六箇月前ニ施行期日ヲ前ニ公布セシナラヌカラ是ハ取急イテ輸出物品ノ早ク運ブコトヲ望ム譯ダカラ別ニ斯ウ云フ案ヲ出シタト云フ政府委員ノ答辯、ソレカラ又物品ニ至ツテハ重ニ「セメント」、硫酸、木炭、其三位位ノモノガ重デアツテ其他ニ二三ノモノハ加ヘルカモ知レヌガ先ヅ唯今ノ所デハ其品ガ追々ト殖エテモ來タ譯デモアルニ依ツテ此特別輸出港カラ五品ト限ラズ斯ウ云フモノモ道ヲ開イタラ宜カラウト望ム譯デアアル、ト云フ答デアリマシタ、ソレカラ其反對セラレマシタ人ノ意見ハ其特別輸出港ノ規則ニ六箇月以前ニ公布スル云々ト云フコトガアルノミナラズ、サウ今申シタ三品ヲ出スニ就イテ急イデ今此法律ヲ出スマデノ要用ナモノトハ思ハヌカラ同意ガシ惡イト云フ説ト且ツ又斯ウ云フ單獨ナ法律ガ澤山ニ是マデモ追々アルガ、斯ウ云フモノハ本員ニ於テハ望マシクナイ、依ツテ何ソ此輸出港ノ規則ニ準シテ六箇月前ニ公布スル位ニシテ往テ遅カラ

又話ヂヤニ依ツテ茲ニ今提出スルコトハ甚ダ不可デアルト云フ説ガ反對ノ人ノ説デアリマシタ、其他ハ皆同意ヲ表サレマシタ、ソレカラ今度ノ其「セメント」「ニ硫酸、ソレカラ木炭ソレ等ノ物ハ凡ソドレ位ナモノガ出ルノデアアルカト云フ質問モゴザイマシタ、デソレハ昨三十年ノ調ダケノ所ヲ政府委員ガ答ヘラレマシタ、「セメント」ハ昨三十年ノ調ニ附イテハ八十六万四千五百八十七斤位出ルヤウナコトニ調ガ附イテ居ル、ソレヲ代價ニスルト一万千七百七

十七圓二十錢位ノモノデアアル、ソレカラ硫酸ハドレ位カ百三十五万二千零八十九斤位ナモノデアアル、此代價ガ四万六千九百九十一圓餘リデアアル、ソレカラ木炭ハドレ位デアアルカト云ヘバ千五百四十一万三千九百九十一斤位ナモノデアツテ、此代價十二万五千零二十三圓八十何錢位ノモノデアアルト云フダケノ答ヲ聞キマシタ、其他ニ餘リ質問モナシ無事ニ通過ヲ致シマシタ、尙ホ此他ニ御質問等ノコトガゴザイマスレバドウカ政府委員ニ御尋ネテ願ヒマス、委員會ノ事ニ就イテ御質問ガゴザイマスレバ、御答ヲ致シマス、右ノ次第デアリマス

○子爵長岡護美君 此案モ唯物品ヲ指定シテサウシテ其輸出ノ範圍ヲ廣メルニ止マルモノト思ヒマス、ドウカ讀會ヲ省略セラレンコトヲ...

○子爵小笠原壽長君 贊成

○子爵本莊壽巨君 贊成

○子爵京極高厚君 贊成

○小原重哉君 贊成

○男爵中川與長君 贊成

○男爵金子有卿君 贊成

○山田卓介君 贊成

(其他「贊成」ト呼フ者數名アリ)

○議長(男爵伊達宗敦君) 長岡君ノガハナシト述フ

○議長(男爵伊達宗敦君) 讀會省略デス (男爵伊達宗敦君「長岡君ノガハ何ダカ聲ガ小サクツテ分ラナカッタカラ...」ト述フ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 讀會省略ノ勸議ガ成立チマシタ、是ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 三分ノ二以上ト認メマス、讀會ハ省略ニナリマシタ、本案ニ御異議ガナクバ...

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ本案ハ可決致シマス、實業教育費國庫補助法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會

(久本書記官朗讀)

實業教育費國庫補助法中改正法律案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

明治三十一年六月一日

貴族院議長公爵近衛篤磨君

衆議院議長片岡健吉

附則

此ノ法律ハ明治三十二年四月一日ヨリ施行ス

(國務大臣外山正一君演壇ニ登ル)

○國務大臣(外山正一君) 本案ニ就キマシテ簡單ニ御贊成ヲ願フ言葉ヲ述ベマス、此實業教育ハ今日最モ發達セヌケレバナラヌトキナノデアアル、是ニ就イテ獎勵ヲ要スルト云フコトモ亦諸君ノ皆認メラレル所デアラウト思ヒマス、而シテ既ニ二十五萬圓ト云フモノヲ此補助ニ宛テ、アリマスルノデアリマス、ソレガ既ニ殆ド皆盡キル位ノコトデアリマス、而シテソレダケデアリマスト申シマスルト云フト、ドウモソレダケデアリテ、置イテハ又實業教育ノ發達ヲ十分進メルコトハ出來マイト云フヤウナコトヲ認メマシタ、ソレ故能ク審議ヲ致シマシテ而シテ高等教育會議杯ノ意見モ諮詢シマシタ所ガ、詰リ本案ノ如クニ更ニ二十萬圓ヲ加ヘテ二十五萬圓ト云フコトニ改正ヲ願ハネバナラマイト云フコトニ致シマシタノデゴザイマス、ドウカ御贊成ヲ頂イテ速ニ可決アラフコトヲ希望致シマス

○辻新次君 十五萬圓ニ至ル、即チ十萬圓ヲ増スト云フ事ハ、ドウ云フコトカラ出マシタノデスカ、其標準ヲ一應御開申シテ置キタイノデス、ソレカラ今マデ十五萬圓ノ補助ヲ更ニ二十五萬圓ニスルニ附イテハ其理由書ニ其學校ノ數ガ一百二十ノ多キニ及ンダト云フコトガアリマスケレドモ、決シテ其數ノミヲ以テ尙ホ此上増シテ補助スルト云フコトノ必要トスルノハ如何デアラウカ、是マデ二十七年以來補助シタモノニ付テ、ドウ云フ實績ガアツタカ、其實績ヲ少シク聞キタイノデアリマス、ソレカラモウツハ學校ノ種類ハ分ツテ居リマス、更ニ此第二條ニ今度商船ト云フ字モ舉ゲテ居リマス、其程度デス、ソレデ補助スル實業學校ノ程度ヲ少シク聞キタイノデアリマス、ソレカラモウツハ此補助スル學校ニ附イテ、監督上ニ附イテハ多少聞込シタコトガアリマス、事實ハ確ニ分リマセヌガ、補助金ヲ得ルタメニ書面ヲ出シテ書面ノ上ニハ左モ實業教育ヲシイコトヲ書上ゲテサウシテ補助ヲ得タトカ、得ルト云フコトヲナシタト云フヤウナコトヲ承ツタコトガアリマス、果シテサウ云フコトガアカ、ナイカ、アツタ上ハサウ云フモノニハ補助シテナカッタノデアアルカ、或ハ監督ノ工合ガドウ云フコトニナツテ居ルカ、サウ云フコトハチヤント防ギノ出來ルヤウナ監督ノ工合ガアリマス、ソレダケヲ文部大臣ナリ又政府委員デモ宜シウゴザイマス、一應御答ヲ願ヒマス

(政府委員小山健三君演壇ニ登ル)

○政府委員(小山健三君) 唯今御質問ガゴザイマシタコトニ御答ヲ致シマス、從來使ヒマシタ所ノ第一點ノ十五萬圓ノ使ヒ方ヲ御尋ネニナリマシタ、十萬圓ノ内譯ハ……

○辻新次君 斯ウ云フコトデス、十五萬圓デアツタノヲ更ニ十萬圓増スト云フノハドウ云フ標準デアアル

○政府委員(小山健三君) 宜シウゴザイマス、是ハナンデゴザイマス、内譯ガゴザイマス、第一ニ是迄補助ヲ致シマシタ數ヲ申シマシテ、ソレニ附キマシテ更ニ要求致シマスル所ヲ述ベマスルデゴザイマス、是マデ補助致シマシタルノハ農學校ニ三十六校補助シテゴザイマス、商業學校ニ十七校補助シテゴザイマス、工業學校ト徒弟學校ト合セタモノガ三十一校補助シテ

ゴザイマス、尙ホ實業補習學校ト云フモノガゴザイマシテ、ソレニハ工業農業商業及水産ト云フヤウナモノガゴザイマス、コレガ合セテ五十二校補助シテゴザイマス、然ルノニ此實業教育ガ戰後非常ニ必要ヲ認メラレテ參リマシテ、既ニ此十五萬圓ハ缺乏ヲ訴ヘテ來マシタ、現ニ殘金ガ漸ク二千圓バカリホカ唯今ハゴザイマセヌ、ソレモ實際ハ殘金デハゴザイマセヌ、此前ノ議會ニ提出スル積リニナツテ居リマシタノテゴザイマスガ、遂ニ其事ヲ果シマセヌデ、詰リ其後要求致シテ參リマシタ所ガ非常ニ澤山ニナツテ來タ、一々コレニ應ズルコトガ出來ヌ有様デアリマス、現ニ商業學校デゴザイマシテモ、又愛知ノ名古屋ト云フ所ハ餘程ナ商業地デゴザイマシテモ、マダ補助ガ與ヘテゴザイマセヌ、其他唯今願出テ居リマスモノガ數多ゴザイマス、ソレデ文部省ニ於キマシテハ段々將來ニ補助スベキ農學校商業學校工業學校等ヲ其土地ノ必要カラ一々調査ヲ致シマシテ今後必要ト致シマシタ所ガ農學校デ二十三校商業學校デ十二校、工業學校ト徒弟學校ト合セマシタモノガ二十二校、ソレカラ實業補習學校ガ三十八校、コレダケガ今後設置セラレベキ必要ナルモノト認メテ居リマス、尤モ目下現ニ願出テ居ルモノモ其内ニ含ンデ居リマス、又願出マセヌモノモ其土地ノ實業ノ有様カラ必要ヲ認メテ調査シテゴザイマス、ソレカラ此商船學校ト云フモノガ此從來ノ法律案ノ中ニ這入ッテ居リマセヌ、ソレハ從來此法律ノ出來マスル時ノ精神ハ官立デ既ニ商船學校ガ東京ニゴザイマシテ其分校ガ大阪ニ一ツト函館ニ一箇所ゴザイマス、先ヅ其時ノ事情ニ於テハ大概ソレダケ十分デアラウト云フ考デゴザイマシタガ、此二十七八年ノ役ノ結果ト致シマシテ非常ニ此航海ノ業ガ發達シテ參リマシタ、一方デハ此航海獎勵若クハ造船獎勵等ガゴザイマシテ、非常ニ此海員ノ缺乏ヲ訴ヘテ來マシタ、ソレ故地方ニ於キマシテハ又此海員ノ教育ヲ餘程計畫スル所ガ出來テ參リマシタ、現ニ此山口縣ノ大島郡ト云フ所ニ海員學校ヲ既ニ開設致シマシテ補助ヲ願出マシタガ、此法律案ニ明文ノナイタメニ與ヘルコトガ出來マセヌ、其他香川縣ノ粟島ト云フ所ニモ立ツテ居リマス、其他ニ計畫セラレテ居ル所ガ三四箇所ゴザイマス、此海員教育ト云フモノハ目下非常ニ必要デアルト云フコトヲ政府ハ認メテ居リマス、ソレヲラ皆合セマシテ、凡ソ十萬圓ゴザイマスルト、大概其希望ニ應ズルコトガ出來ルト云フ見込デゴザイマス、ソレカラ第二點ノ御尋ネニナリマシタノハ從來ノ實績デアツタト考ヘ

○辻新次君 サウデゴザイマス、二十七年來實業教育ノ……數ハ分ツテ居マスケレドモ實績ハドシナモノデアリマス、極ク大要デアリウゴザイマス

○政府委員(小山健三君) 宜シウゴザイマス、此實績ト云フコトニ就キマシテハ既ニ御承知ノ如ク漸ク此二十七年ニ此補助法ヲ施行致シマシテ而シテ補助致シタノガマダ五年ノ期限ニ達シマセヌ位ノコトデアリマス、餘程其……卒業生ノ出方モ十分ニナツテ居リマセヌガ併ナガラ其卒業生モ一萬カラノ數ニ達シテ居リマス、ソレカラ現ニ此補助法ノ施行サレマスル前ニハ實業學校ト云フモノハ全國ニ僅ニ二十五校ホカゴザイマセヌデシタ、其二十五校ホカナカッタノガ百三十七校ノ多キニナツタト云フモノハ全ク此補助費ノ結果デアラウト思ヒマス、而シテ其教育上ノ成績カラ申シマシテモ現ニ卒業シマシタル者ガ或ル會社若クハ或ル製造所ニ入りマシテ用ヲナシテ居ルト云フコトハ十分ニ認メテ居リマス、デ尙ホ此後數年ヲ經チマシテ段々其卒業生ガ

殖へテ参リマシタナラバ偉大ナ功績ヲ奏スルデアラウト云フコトヲ當局者ハ信ジテ居リマス、其他ニ又此實業學校ガ地方ニ建チマスルタメニ間接ニ效力ヲ及シマシタコトハ、其一例ヲ擧ゲテ見マスルト、例へバ栃木縣下ノ足利ニ織物ノ學校ガ建チマシテ、其影響ニ依リマシテ該地方ノ織物ノ意匠ノ上ニ著シイ成績ヲ與ヘマシタヤウデゴザイマス、是等ハ間接ニ此實業學校ガ實績ヲ與ヘマシタル結果デアラウト思ヒマス、ソレカラ第三ハ此商船學校ノ程度デゴザイマスカ

○**遷新次君** イヤ實業學校ノ程度ノコトデス、例へバ簡易商業學校、簡易農學校ニ與ヘルト云フ其程度デス

○**政府委員(小山健三君)** 成程……是ハ色々ノ程度デ與ヘテゴザイマス、農學校ノ中ニモ農學校ト簡易商業學校ノ兩方ガゴザイマスルシ、又商業學校ノ中ニモ商業學校ト簡易商業學校ノ二ツガゴザイマス、工業學校ノ方ニハ簡易ガゴザイマセヌ代リニ徒弟學校ガゴザイマス、其徒弟學校ノ方デハ工業者ノ中ノ最モ低イ方ノ側即チ職工ニナリマス者ヲ殊ニ養成スル所デゴザイマス、サウ云フモノニモ澤山與ヘテゴザイマス、ソレカラ又補習學校ニモ澤山與ヘテゴザイマス、ソレ故ニ必シモ低イノバカリトモ限ッテ居リマセズ、又中位ノモノモゴザイマスルシ、色々ノ階級ノ學校ニ向ッテ必要ニ應ジテ與ヘテゴザイマス、ソレカラ第四ハ補助ノ監督デゴザイマスルガ、是ハドウモ餘程必要ナコトデゴザイマシテ、文部省ニ於キマシテモ最モ注意ヲ加ヘテ居リマスル積リデゴザイマス、先ツ補助ヲ願出ルコトキハ文部省中ニ最モ公平ヲ保ツタメニ委員ガ設ケテゴザイマス、其委員デ十分ニ審査ヲイタシマシテ最モ必要ナル有效ナル所ニ向ッテ之ヲ與ヘルコトニイタシテ居リマス、ソレカラ與ヘマシタ後ニハ一面ニハ又會計上ノ検査ヲ致シマス、是ハ時々矢張其吏員ヲ派シテサウシテ學校ノ帳簿等ヲ取調ベマシマス、是ガ目的ノ通り遣ッテ居ルヤ否ヤト云フコトヲ取調ベマシマス、ソレカラ又此視學官或ハ參事官其他高等官等ヲ時々派遣致シマシテサウシテ其實績上ガドウ云フ工合デアラカト云フコトヲ見テ居リマス、ソレカラ又技術上ニ關シマシテハ或ハ此工業學校ノ教員又ハ農科大學ノ教授ナゾヲ派遣イタシマシテ果シテ此學術ノ教授ガ當ヲ得テ居ルカ否ヤト云フコトヲモ視察シテ居リマス、而シテ此補助ニ就キマシテハ餘程ズルイコトデモ視察シテ居リマス、而シテ此補助ニ就イマシタガ、是モ餘程注意ヲ致シテ居リマス、其中ノ一ツヲ申シマスルト云フト岐阜縣下ノ多治見ト云フ所ニ陶器ノ學校ガ建チマシタ、アレハ最モ陶器ノ輸出ナゾモ餘程多クゴザイマス、殆ド百万以上ノ輸出ノアル所デ陶器ノ學校ハ最モ必要ト認メテ居リマス、土地デゴザイマス、ソレ故ニ文部省ハ陶器ノ補習學校ニ補助ヲ與ヘマシテソレガ設置ニナリマシタル所ガ何分羨靡トシテ振ヒマセヌ、初ノ豫期ニ違ッテ補助金ヲ與ヘテ向フテ仕事ヲシテ居リマシガ何分振ハヌト云フ有様デ履、督促モ致シ又地方官ガ督勵イタシマシテ色々ニヤリマシタガ、十分ノ成績ヲ見マセヌ、ソレデ文部省ハ此法律ニヨリマシテ斷然其補助金ヲ取上ゲテ仕舞ヒマシタ、サウ云フノガ一箇所ゴザイマス、其位ニ注意ヲ致シテ居リマス、積リデゴザイマス、今後益々監督ノコトハ嚴重ニ致シマシテ此補助金ガ最モ有效ニ最モ有益ニ使用セラル、ト云フコトヲ希望致シテ居リマス

○**西村亮吉君** 政府委員ニ質問ヲ致シマス、二十七年ニ此法律ガ出來マシ

タ、ソレカラ此年々十五方圓宛ヲ補助シテ居リマスルガ、此二十七年二十八

○**政府委員(小山健三君)** 是ハ二十七年ノ臨時會ニ此案ガ出マシテ二十七年ノ何デモ十月頃カラ實際ニ於テハ此金ヲ出シマシタト思ヒマス、ソレ故ニ二十七年度ハ極テ少ウゴザイマス、其金額ハ四千五百十九圓ナニガシト云フモノヲ明治二十七年度ニ出シテ居リマス、ソレカラ明治二十八年度ニハ二万九千五百八十九圓、ソレカラ明治二十九年

○**政府委員(小山健三君)** 二万九千五百八十九圓、ソレカラ明治二十九年

○**政府委員(小山健三君)** 御答シマスルガ、三十一年度ハ矢張十方圓、ア三十一年度デゴザイマス、三十一年度ハモウ金ガ殆ドゴザイマセヌ、モウ殘金ガ僅カ二千圓ホカゴザイマセヌ、到底出スコトガ出來マセヌデゴザイマスカラ……

○**議長(公曾近衛篤磨君)** 他ニ御發議ガナクバ次ノ日程ニ移リマス、第五右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

○**子爵高野宗順君** 此特別委員ハ議長ニ於テ御選定アラントヲ希望シマス

○**子爵中川與長君** 贊成

○**議長(公曾近衛篤磨君)** 議長委託ノ動議ニ御異議ガナクバ……

○**議長(公曾近衛篤磨君)** 次ニ戶籍法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會、是ハ通牒文ノミヲ朗讀致サセマス

(小原書記官朗讀)

戶籍法案

右政府提出案本院ニ於テ修正議決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

明治三十一年六月二日

衆議院議長片岡健吉

右 戶籍法案

貴族院議長公籙近衛篤磨殿

勅旨ヲ奉シ帝國議會ニ提出ス  
明治三十一年五月十九日

内閣總理大臣侯爵伊藤博文  
内務大臣子爵芳川顯正  
司法大臣 曾禰荒助

戶籍法案(本案ハ五月二十五日官報號外衆議院議事速記録附録二四)  
(衆議院ノ修正ハ左ノ數條ニ止ルルハ塗抹ノ印傍記ノ小字ト共ニ其修正ナリ)

第六十九條 嫡出子出生ノ届出ハ出生地又ハ父母ノ本籍地。ノ戶籍吏ニ之ヲ爲スコトヲ要ス。  
○若クハ寄留地

庶子出生ノ届出ハ出生地又ハ父ノ本籍地。ノ戶籍吏ニ之ヲ爲スコトヲ要ス但庶子カ父ノ家ニ入ルコトヲ得サル場合ハ此限ニ在ラス。  
○若クハ寄留地

私生子又ハ父ノ家ニ入ルコトヲ得サル庶子ノ出生ノ届出ハ出生地又ハ母ノ本籍地。ノ戶籍吏ニ之ヲ爲スコトヲ要ス。  
○若クハ寄留地

第七十三條 民法第八百二十一條ノ規定ニ依リ裁判所カ出生子ノ父ヲ定ムヘキトキハ出生ノ届出ハ母ヨリ之ヲ爲スコトヲ要ス此場合ニ於テハ其届書ニ父ノ未定ナル理由ヲ記載スルコトヲ要ス

父カ裁判ニ依リテ定マリタルトキハ其父ハ裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ第六十八條ニ掲ケル諸件ヲ具シ裁判ノ謄本ヲ添ヘテ届出ヲ爲シ且第一項ノ届出ニ依リテ爲シタル登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第六十八條ニ掲ケル諸件ヲ具シ裁判ノ謄本ヲ添ヘテ届出ヲ爲シ且第一項ノ届出ニ依リテ爲シタル登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス  
○一ヶ月内ニ

第七十六條 棄兒ノ父又ハ母カ現出シテ其兒ヲ引取ルトキハ第六十八條ノ届出ヲ爲シ且棄兒發見ノ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第七十九條 嫡出子否認ノ裁判カ確定シタルトキハ否認者ハ裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シ裁判ノ謄本ヲ添ヘテ之ヲ届出テ且既ニ出生ノ登記ヲ爲シタル者ニ付テハ登記ノ變更ヲ申請スルコトヲ要ス

- 一 子ノ名及ヒ男女ノ別
- 二 出生ノ年月日
- 三 否認ノ裁判カ確定シタル年月日

第八十四條 胎内ニテ認知セラレタル子カ死體ニテ分娩シタルトキハ出生

届出義務者ヨリ。認知ノ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス但遺言執行者カ認知ノ届出ヲ爲シタル場合ニ於テハ遺言執行者ヨリ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第九十二條 縁組ノ無効又ハ取消ノ裁判カ確定シタルトキハ其訴ヲ提起シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ裁判ノ謄本ヲ提出シテ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第六六條 婚姻ノ無効又ハ取消ノ裁判カ確定シタルトキハ其訴ヲ提起シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ裁判ノ謄本ヲ提出シテ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第二百二十二條 隠居ノ取消ノ裁判カ確定シタルトキハ其訴ヲ提起シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ裁判ノ謄本ヲ提出シテ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第六六條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十四條 失踪ノ宣告ノ取消アリタルトキハ其取消ヲ請求シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ裁判ノ謄本ヲ提出シテ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第三百二十九條 推定家督相續人廢除ノ取消ノ裁判カ確定シタルトキハ其取消ヲ請求シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ裁判ノ謄本ヲ提出シテ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第四百十五條 家督相續人ノ指定カ其效力ヲ失ヒタルトキハ指定ヲ爲シタル者ハ。其效力ヲ失ヒタル事由ノ證明書ヲ提出シテ屢帶ナク登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス  
○其事實ヲ知りタル日ヨリ一ヶ月内ニ

第六十八條 身分登記變更ノ申請ハ許可ノ裁判カ確定シタル日ヨリ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シ裁判ノ謄本ヲ添ヘテ原登記ヲ爲シタル戶籍吏ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

- 一 原登記ノ件名及ヒ年月日
- 二 變更スヘキ事項

第二百十條 本法ノ規定ニ依リ期間内ニ爲スヘキ届出又ハ申請ヲ怠リタル者ハ二十圓以下ノ過料ニ處セラレ

第二百十一條 期間内ニ届出又ハ申請ヲ爲ササルニ因リ戶籍吏カ期間ヲ定

メテ届出又ハ申請ノ催告ヲ爲シタル場合ニ於テ尙ホ其届出又ハ申請ヲ怠  
リタル者ハ四十圓以下ノ過料ニ處セラレ二回以上戸籍吏ノ催告ニ應セサ  
ル者亦同シ

第二百十二條 戸籍吏ハ左ノ場合ニ於テハ五十圓以下ノ過料ニ處セラレ

一 正當ノ理由ナクシテ身分又ハ戸籍ニ關スル届出若クハ申請ヲ受理  
セサルトキ

二 身分登記又ハ戸籍ノ記載ヲ爲スコトヲ怠リタルトキ

第二百十三條 戸籍吏ハ左ノ場合ニ於テハ二十圓以下ノ過料ニ處セラレ

一 正當ノ理由ナクシテ身分登記簿又ハ戸籍簿ノ閱覽ヲ拒ミタルトキ  
二 正當ノ理由ナクシテ身分登記又ハ戸籍ノ謄本若クハ抄本ヲ交付セ  
ス又ハ身分若クハ戸籍ニ關スル届出又ハ申請ノ受理ノ證明書ヲ交付  
セサルトキ

(政府委員倉富勇二郎君演壇ニ登ル)

○政府委員(倉富勇二郎君) 唯今議題ニナリマシタ所ノ戸籍法案ニ就キマシ  
テ簡單ニ提出ノ理由ヲ申上ゲマス、明治四年ニ布告サレマシタル所ノ戸籍法  
ハ其後ノ法令ニ據リマシテ色々ノ變更ヲ受ケマシタ、其結果トシテ戸籍事務  
ニ關シマスルコトハ今日餘程整頓ヲ致シテ居リマス、然レドモガザイマス、然ル  
ニ此節民法ガ修正セラレマシテ又國籍法モ制定サレマス、是等ノ法律ヲ施  
行シマスルコトニナリマス、ト云フト何分唯今行レテ居リマス、是等ノ法律ヲ施  
ノ規定ハドウモ實際差支ヲ生ズルコトニナル、ソレデゴザイマス、然レドモ  
節此戸籍法ヲ提出サレマシタ次第デゴザイマス、然ルニ別段申上ゲルマデモ  
ナク此戸籍法ハ極テ適用ノ範圍ノ廣イモノデゴザイマス、一人タリトモ此適  
用ヲ免レルコトハ出來ナイノデゴザイマス、又此事務ヲ取扱ヒマスル役場  
ケニ附イテ申シマスレバ一萬以上ノ役場ガアル位ナコトデゴザイマシテ此際  
從前取扱ヒマシタ手續ヲ俄ニ變更スルコト云フコトハ實際非常ナ困難ヲ來ス  
アラウト云フコトヲ懸念致シマス、カラシテ此法案ニハ成ルベク現在ノ手續  
ヲ變更シナイト云フコトヲ努メマシタノデゴザイマス、併ナガラ此法案ニ於  
キマシテハ新ナル事柄ヲ定メマシタコトガ一二ゴザイマス、カラシテ其  
トニ附イテ一言致シテ置キタイト思ヒマス、民法其他ノ法律ニ據リマシテモ  
此身分ニ關シマスルコトモ段々精密ノ規定ガ出來マス、ニ從テ此身分ノ關  
係ヲ成ルベク明確ニ證明スル所ノ方法ヲ定メル必要ヲ認メマス、カラシテ此  
法案ニ於キマシテハ身分登記ト云フコトヲ定メマシタノデゴザイマス、此身  
分登記ト云フコトハ今日マデナイコトヲ定メマシタノデゴザイマス、ケレドモ  
其實際ヲ申上ゲマスレバ既ニ今日モ殆ド此法案ニ定メマシタヤウナ手續ヲ致  
シテ居リマシテ唯其身分登記ト云フ名稱ガナイダケノコトデゴザイマス、デ  
幸ヒ從前其手續ヲ致シテ居リマス、カラシテ其手續ニ少々ノ改善ヲ加ヘマシ  
テサウシテ身分ノ關係ガ明確ニ證明サレマス、カラシテヤウナ法案ヲ定メ  
テマシテモ、ソレデ身分登記ノコトヲ定メマシテモ此際俄ニ非常ナ手續ヲ増  
ナ懸念ハナイコト、信ジテ居リマス、又此戸籍法ソレカラ身分登記事務ノ性

質上是ハ今日マデハ御承知ノ通郡長ノ直接監督ヲ持チマシテ其以上地方廳結  
局内務大臣ノ監督ニ屬シテ居リマス、ケレドモ此節ノ法案ハ事務ノ性質上之ヲ  
裁判所ノ監督ニ移ス方ガ適當デアアルト云フコトヲ認メマシタ、依ッテサウ  
テ第一ノ監督ハ之ヲ其區裁判所ノ判事ニ移シマシテ其以上ノコトハ裁判所ノ  
階級ヲ追フテ結局司法大臣ノ監督ニ屬スルコトヲ定メマシタ、ソレデゴザ  
イマス、此二點ガ先ツ此法案ニ於テ新ナル規定デゴザイマス、右様ナ次第  
デゴザイマス、カラシテ御贊成ヲ願ヒマス

○辻新次君 第十三條デス、第十三條ノ一番仕舞デス「戸籍吏カ閱覽又ハ交  
付ノ請求ヲ許ササル場合ニ於テハ書面ヲ以テ其旨ヲ請求者ニ告知スルコトヲ  
要ス」デ此許ササル事柄ハドウ云フ事柄デアリマス、ソレヲチヨット一二  
例ヲ擧ゲテ御尋ネラシタイ、ソレカラ此コトニ附イテ二百十三條ニ罰ガアリ  
マスガ之ヲ其許サナイトキハ確カノ理由ガナクテ許サヌトキニハ即チ二百十  
三條ガ是ニ當ッテ戸籍吏ガ罰セラレマス、先ツソレガ第一デアリマス、ソレ  
カラ六十八條、六十八條ヲ讀ンデ見ルト二タ子デアルトカ三ツ子トカ云モノ  
ニ附イテ一向此局面ノ上デハ分ラヌヤウデアリマス、ガツレガ分ラヌデ宜イト  
云フ上デ編制ニナツタノデゴザイマス、ソレガ一ツ、矢張其條デモウ一ツ  
御尋ラスルコトハ此宗教ノコトハ少モ添フテ居リマセマア日本デハ隨分  
宗教ノコトハ戸籍ニハアツタノデアアル、尤モ或ル武家トカ云フモノニハナイ  
部分ガアリマス、ガ先ツアツタ方デアリマス、殊ニ又歐羅巴ニモアルヤウニ承  
テ居リマス、ガ、戸籍ノ上ニハモウ宗教ト云フモノハ少モ必要ハナイト云フ  
デハハ除カレタノデゴザイマス、ソレ邊ヲ先ツ御尋ネシタイ、是ハチヨ  
トシタコトデアリマス、ガ現在デハ差配人ト云フコトヲ稱ヘテ居リマス、即此管  
理人ト云フモノハ今謂フ差配人ト云フモノト變ツタコトデアリマス、若  
モ變ツテ居ルナラバドウ云フモノヲ申シマス、ソレコトヲチヨット御尋シタイ、  
ソレカラ前ニモ段々アリマス、此族稱ト云フ字ハ……所ガ百六十五條ヲ見ル  
ト云フト大體ハ……キリシテ居ルヤウデアリマス、ガ族稱ト云フモノハ華族士族  
平民ト云フ者ヲ言フキリヤウニ見エテ居リマス、ガ、果シテ其通デ宜ウゴザイマ  
スカ先ツソレデケケラ……

○政府委員(倉富勇二郎君) 御答ヲ致シマス、第一ノ御尋ネノ「戸籍吏ガ閱  
覽又ハ交付ノ請求ヲ許ササル場合」ト申シマスノハ……  
(大聲ニ願ヒマス)ト呼フ者アリ

此謄本ノ閱覽、戸籍或ハ身分登記簿ノ閱覽ヲ求メルトカ或ハ登記ノ謄本若ク  
ハ抄本ノ交付ヲ請求スル手續ハ丁度御尋ネニナリマシタ十三條ノ前ノ項ニ定  
メテゴザイマス、此手續ヲ持ッテ參リマスレバ先ツ戸籍吏ハ閱覽ヲ許シ謄本ヲ  
交付スルコト云フ場合ニナルノデゴザイマス、併ナガラ請求スル方デ此條ノ規  
定ヲ守ラヌデ參リマシタ時ニハ必ズ之ヲ許スト云フコトハナカラウト思ヒマ  
ス、ソレデゴザイマス、カラシテ終ノ方ノ罰則ノ所ハ參リマシテ正當ノ理由ガナ  
シテ之ヲ許サナカッタナラバ之ヲ罰スルコトヲ規定シマシタノデゴザイ  
マス、若シ此手續ヲ持ッテ參リマセマデサウシテ請求スルコト云フヤウナ場  
合ハ戸籍吏ハ正當ノ理由ニ依ッテ許サヌト云フコトニナリマス、其次ニ御尋  
ネノ六十八條ノ場合ニ二タ子或ハ三ツ子ノコトヲ書カナイガドウカト云フコ  
トハ是ハ届出人ニ命ジマス、コトデアリマス、所ガ二タ子デアルトカ三ツ子

デアルトカ云フコトハ何分異例ノ出產デゴザイマスカラソレヲ本人ニ其事ヲ明ニ示シテ届出デサセルト云フコトハ少シ穩當デナカラウト云フ考デ、其事ヲ特ニ明示シナカッタノデアリマス

○辻新次君(倉富勇二郎君) マダ申上ゲマス、併シ六十八條ノ三項ヲ御覽下サイマスレバ出生ノ年月日時ト、此届出ニ關シマシテハ時間マデモ届出サセルコトデゴザイマス、若シ調査ノ必要ガアレバ其出生ノ届出ニ依ッテ調べルコト云フ考デゴザイマス、ソレカラ宗教ノコトハ成ル程ズツ前ニハ宗教ヲ書イタ時代モアリマスヤウデゴザイマスガ今日ハ既ニ宗教ノコトハ戶籍ニ載セナイコトニナツテ居リマス、此法案ニ於テモ矢張宗教ヲ記載スル必要ハナイト認メマシタノデアリマス、ソレカラ第百二十六條ノ土地若クハ家屋ノ管理、此管理人ト申シマスノハ決シテ特殊ノ名稱ヲ擧ゲタノデアリマス、

○男爵船越衛君(倉富勇二郎君) 御答致シマス、此戶籍事務ニ關シマス費用ハ矢張現在ノ通市町村ノ負擔ニナル積リデゴザイマス

○男爵船越衛君 矢張現時ノ通市町村ノ負擔ニナル積リデゴザイマス、此帳簿ノ編製ト云フト餘程費用ガ掛ルヤウニ考ヘマスルガ現今全國デドレ位掛ル、之ヲ施行スルトドレ位町村稅ヲ要スルカト云フコトヲ承リタイ

○政府委員(倉富勇二郎君) 此帳簿ノ編製方デゴザイマスルガ此事ニ就テハ先程申述ベマシタ通既ニ現今デモ身分登記簿ト云フ名稱ハ附ケテゴザイマセヌケレド登記目録ト云フ帳簿ヲ作シテ居リマス、戶籍ノ外ニ登記目録ト云フノヲ各役場ニ備ヘテ置キマシテ、其登記目録ニ記載シタ上デ更ニ戶籍ニ移スト云フ手續ニナツテ居リマスカラ此法案ノタメニ特新タナルモノヲ設ケルト云フ程ノコトハナイノデアリマス、ソレデ後ノ御尋ネノ登記目録ヲ編製スルタメニ果シテ幾許ノ費用ガ要ルカト云フコトハ少シ取調ガ行届兼ネテ居リマス

○男爵船越衛君 此登記簿ハ毎年之ヲ編製ストゴザイマスガサウスルト餘程費用ガイリハシナイカ、増シマセウト思ヒマスカ……

○政府委員(倉富勇二郎君) 此法案ニ依リマシテ現今ヨリモ少々ハ記載致シマス事柄ガ殖エマスカラシテ其結果ハアリマスデゴザイマセウケレドモ今日ノ登記目録ト云フモノモ矢張年々作ツテ居ル、唯紙數ガ幾ラカ増スダケノコトデアラウト信シテ居リマス

○男爵船越衛君 唯今御調ベハゴザイマセヌカ

○政府委員(倉富勇二郎君) ドウモ是ハ全國ニ涉リマスコトデ、全國ノ計算ヲスルト云フコトハ行届兼ネテ居リマス

○公爵二條基弘君 大體ニ就テ少シ質問ヲ致シタウゴザイマス、第一伺ヒタ

イノハ今度此戶籍法ノヤウニナツテ來マスト從來ハ戶籍事務ト云フモノハ内務省ノ方ノ監督ニナツテ居リマスガ、今度ハ司法省ノ監督ヲ受ケナケレバナラヌ、サウスルト戶籍上ノコトデ判事ト從來ノ監督ノコトニ於テ圓滑ヲ缺クコトハアリマセヌカ、其邊一ツ伺ヒマス、第二ハ此樣ニナツテ來マストレバ區裁判所ノ判事ハ即チ此事ヲ擔當セヌナラヌ、サウスルト今日ノ判事ノ數ニ於テ監督スルニ十分不足ハナイト云フ御見込デアリマスカ、其事……ソレカラモウ一ツハ司法官ニシテ戶籍ノ事ニ關係スルコトニナルト即チ行政事務ヲ扱フコトデアリマス、デ此事務ヲ扱ヒ監督スルト云フコトノ結果ヨリシテ司法官ノ獨立ト云フモノニ於テ弊害ヲ生ズルコトハアリマスマイカ、ソレカラモウ一ツハ區裁判所ノ方ハ廳費ヲ特ニ配付スルト云フ必要ガアリマスカ、若シ必要ガアルトシタナラバソレガタメニ郡役所ノ廳費ヲ節減スルコト環ハ出來ナイモノデアリマスカ、或ハ又ソレヲ支辨スルコトノ出來ルモノデアリマスガ若シ之ガ増加ヲ要スルコトニナツテ來マシタナラバ是ハドレ程ノ増加ヲ……金額ヲ要スルモノデアルト云フ御見積リガアルヤ否ヤ、ソレカラ此戶籍ノ登記事務ト云フモノハ是マデハ戶籍吏ガ皆取扱ツテ來タモノデアリマシテ、サウシテ郡長知事ト云フ者ガ其上ヲ監督シテヤツテ來タ、然ルニ今此通司法省ノ方ハ總務課ニシテ仕舞フト云フコトニナルト司法大臣ノ監督ニナツテ區裁判所ノ判事ガ監督シテ總務課ニシテヤラナケレバナラヌト云フコトニナルト其事ニ依ッテ弊害ヲ生ジテ來ハシマスマイカ、若シドレ程ノコトヲスレバ利益トナル便利トナルベキモノデアリマスルカ、ソレカラ戶籍事務ト云フモノヲ司法省ノ管轄トシテ來マスニ就テハ之ヲ取扱フニ於テ兵事衛生人口ノ調査ト云フモノモ司法省ノ方デセヌナラヌコトニナルデアアル、サウスルト非常ニ警察上ニ困難ヲ來シハシマスマイカ、ソレカラ是マデ戶籍身分登記ニ關シマシテ總務課ガアレバ郡長ヨリ知事へ出シテ知事ガ判斷ヲシ知事分ラヌコトナラ内務省ニ回シテ決スルコトニナツテ居リマシタ、所ガ之ヲ直シテ直接ニ司法省ニ出サナケレバナラヌ様ニナツテ是モ不便ヲ感ジテ自然事ノ滯滯ヲ來シハシマスマイカ、此數箇條ヲ……

○政府委員(倉富勇二郎君) 御答ヲ致シマスガ第一ノ御尋デゴザイマシタ、監督者被監督者ノ間ニ何トカ云フ御主意デゴザイマシタカ

○公爵二條基弘君 監督者被監督者ガ是マデト違ッテ居ルカラ……監督者ハ前ニハ内務省デアラ、今度ハ司法省ガ監督者ニナルデアアルガ其間ニ何モ關係ハナイモノカ、或ハ事ノ圓滑ヲ缺ク様ナコトガアリハセヌカ

○政府委員(倉富勇二郎君) 成ル程、身分ノ監督ハソレハ行政部デ致シマスルガ裁判所デ監督致シマスルノハ事務ノ監督デゴザイマス、身分ノ事務ノ監督ヲセシメテ身分ノ監督ヲスルト云フ例ハ外ニモ隨分ゴザイマス、其邊ニ附キマシテハ弊害ハナイト云フ考デゴザイマス、ソレカラ第二ノ御尋ノ監督ヲスルニ附イテ裁判所ニ増員ヲ必要トスルヤ否ヤト云フコトハ此際新法ガ要シ施行サレマス、或ハ非訟事件手續法ト云フモノ、關係カラ幾分カ増員ヲ要スルデアラウトハ思ヒマスガ戶籍事務ノタメニ判事ノ増員ヲ要スルコトハ考ヘマセヌ、第三ノ御尋ハ此行行政事務司法省ガ監督ニナルタメニ司法省ノ害スルコトハナイカト云フ御尋デゴザイマシタガ是ハ毛頭サウ云フ弊害ハナイト思ヒマス、現ニ今日デモ裁判所デハ行政事務ヲ取ツテ居ルコトガゴザイマス



カラ裁判所ニ於テモ行政事務ト裁判事務トハ自ラ區域ガゴザイマスカラ此監督ノタメニ司法部ノ獨立ヲ害スルコト云フ懸念ハナイト考ヘテ居リマス、第四ノ經費ノコトデゴザイマスガ是ハチヨット同ヒマスガ裁判所ノ經費デゴザイマスカ

○公館二條基弘君 サウデゴザイマス、區裁判所ヘ特ニ配付ノ費用ガアリマスカ、之ヲ設ケルタメニ……  
○政府委員(倉富勇二郎君) ソレハ此法案ノ規定ニ依リマシテ當然區裁判所ノ經費ニ屬スルコトガアリマス、併ナガラ決シテ多額ノ費用ヲ要スルコトハナインノデゴザイマス、其經費ヲ要スル分ハ區裁判所ノ費用ヲ増スト云フ譯ニナリマス、併ナガラソレカト申シテ今日郡役所デ費スモノヲ減ズルノハ果シテドノ位減ズルヤト云フコトハ取調ヲ致シテ居リマセヌ、又費用ノ出所ガ違フト思ヒマスカラ其點ニ附イテハ明瞭ノ御答ヲ致シマセヌ、ソレカラ第五ノ御尋ノ町村費ノコトハ是ハ先刻ドナカカラ御尋ガゴザイマシタガ從前ト大シタ差ハナイデアラウト思ヒマス、唯帳簿ノ紙數ガ増スト云フ位ノ費用ノ差デアラウト思ヒマス、第六ノ御尋ノ登記事務ヲ何デゴザイマシタカ度……

○公館二條基弘君 從來戶籍吏ガ其事務ヲ掌管シテ郡長知事ガ之ヲ監督シマシタガ今更之ヲ區裁判所ヘ移シテ區裁判所ノ判事ガアルト云フコトニシタラ矢張其事ニ附イテ弊害ヲ生ジハシナイカ、又斯ウ云フヤウニ變更ヲシタラドシ利益ガアルカト云フコト……

○政府委員(倉富勇二郎君) 成ル程、從前ノ取扱ト手續ヲ異ニスルガタメニ弊害ヲ生ズルトハ考ヘマセヌ、又便利ノ方ハドウデアアルカト云ヘバ身分登記ヲ致シマス事柄ハ總テ今日以後ハ裁判所ノ事務ニナルノデゴザイマス、ソレデ裁判所ノ事務ニ依テ登記ヲスル所ノ監督ヲ純粹ノ行政官ガ致シテ居テハ監督ガ或ハ行届カヌト云フ懸念ガゴザイマスカラシテ之ヲ裁判事務ヲ取扱フ裁判所ノ判事ニ移シマシタラ十分ニ監督ガ届グト云フ益ガアラウト信シマス、ソレカラ第七番目ノ御尋ノ人口ノ調査トカ或ハ其他ノ兵事等ノ關係ハ是ハ戶籍登記ト云フ事務ト必ズ一所ノモノデアルトハ信シマセヌ、今日監督ヲ移シマシタラハ戶籍登記ト身分登記ニ關スル事項ダケノコトデゴザイマスルカヲ其他ノ事務ハ矢張郡長或ハ地方官デアルコトハ考ヘマス、ソレカラ最終ノ御尋ノ取扱上疑義ノアルコトハ御考ヘ、通此法案ノ施行ニナリマスレバ戶籍吏ト云フ者ハ司法部ヘ尋出アルデゴザイマセウ、チヨット之ニ附イテ一言致シテ置キマスガ今日ノ所ハ人ノ身分ニ關係スル願届ハ總テ地方官ガ許否ノ權ヲ持ッテ居リマスカララシテ郡長或ハ地方官ニ尋ネマス、併シナガラ身分ノ關係ハ今日タリトモ民法上ノ事柄デゴザイマスカラ矢張今日デモ身分ノ關係ノ本ヲ定メル權ハ司法部ガ保ッテ居リマス、即チ一ノ疑問ガアリマシテモ身分ニ關係スルコトハ司法部ガ指圖ヲ爲シ戶籍記載ノ手續ハ內務省ガ擔當スルト云フ不便ヲ見テ居リマス、ガ今後總テ司法部ガ問合セテ受ケル譯ニナリマスカラ二箇所ヘ持ッテ行ク不便ヲ除クダケデモ必ズ便利デアラウト考ヘマス

○子爵小笠原壽長君 議長 他ニ御發議ガナクバ次ノ日程ニ移リマス  
○議長(公館近衛篤磨君) 他ニ御發議ガナクバ次ノ日程ニ移リマス  
○議長(公館近衛篤磨君) 議長 他ニ御發議ガナクバ次ノ日程ニ移リマス  
○議長(公館近衛篤磨君) 議長 他ニ御發議ガナクバ次ノ日程ニ移リマス  
○議長(公館近衛篤磨君) 議長 他ニ御發議ガナクバ次ノ日程ニ移リマス

○議長(公館近衛篤磨君) 議長 他ニ御發議ガナクバ次ノ日程ニ移リマス  
○議長(公館近衛篤磨君) 議長 他ニ御發議ガナクバ次ノ日程ニ移リマス  
○議長(公館近衛篤磨君) 議長 他ニ御發議ガナクバ次ノ日程ニ移リマス  
○議長(公館近衛篤磨君) 議長 他ニ御發議ガナクバ次ノ日程ニ移リマス  
○議長(公館近衛篤磨君) 議長 他ニ御發議ガナクバ次ノ日程ニ移リマス  
○議長(公館近衛篤磨君) 議長 他ニ御發議ガナクバ次ノ日程ニ移リマス  
○議長(公館近衛篤磨君) 議長 他ニ御發議ガナクバ次ノ日程ニ移リマス  
○議長(公館近衛篤磨君) 議長 他ニ御發議ガナクバ次ノ日程ニ移リマス  
○議長(公館近衛篤磨君) 議長 他ニ御發議ガナクバ次ノ日程ニ移リマス  
○議長(公館近衛篤磨君) 議長 他ニ御發議ガナクバ次ノ日程ニ移リマス

○子爵小笠原壽長君 此特別委員ハ民法修正案ノ委員ト同一ノ委員ニ付託致シタウゴザイマス  
○議長(公館近衛篤磨君) 賛成 小笠原子爵ノ本案ヲ民法修正案ノ特別委員ト同一委員ニ付託スルコト云フ動議ニ御異議ガナクバ……  
〔異議ナシト述フル者アリ〕

○男爵船越衛君 是ハ大層澤山ニ條モゴザイマスガ同一委員ニ付託シテ宜シウゴザイマセウカ……  
○議長(公館近衛篤磨君) 御異議ガゴザイマスレバ採決ヲ致シマス、小笠原子爵ノ同一委員ニ付託スルコト云フ説ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス  
起立者 多數

○議長(公館近衛篤磨君) 多數ト認メマス  
○侯爵細川護成君 少數デスカ多數デスカ  
〔多數或ハ「少數」ト述フル者アリ〕  
○議長(公館近衛篤磨君) 多數ト認メマス  
○議長(公館近衛篤磨君) 保安條例廢止法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續、特別委員長報告

〔侯爵細川護成君演壇ニ登ル〕  
○侯爵細川護成君 特別委員會ニ於キマシテ此保安條例廢止法律案ヲ審查致シマシタル所ノ要領ヲ御報道ニ及ビマス、諸君御承知ノ通ニ此保安條例廢止法律案ハ年々歳々衆議院ヨリ提出ニナリマシテ衆議院ハ通過致シマシテモ貴族院デハ通過致シマセヌ姿デアリマス、ソレ故此度又衆議院ヨリ提出ニナリマシテ衆議院ハ通過致シマシテ本院ニ回ッテ居リマスニ附イテ政府ハ之ニ同意デアラハ否政府ノ意向ハ如何デアアルヤト云フコトヲ委シク政府委員ニ質問ヲ致シマシタル所、政府委員ノ答辯ニハ此保安條例ト云フモノハ明治二十年頃俄ニ出來タモノデアラアッテ悉ク今日ノ時勢ニ適當シテ居ルト云フコトハ政府モ認メナイガ唯此保安條例ノ中第四條ト第五條ハ國家ノ安寧ヲ保ツ上ニ於テ最モ必要ナモノデアラフハレマシタ、ソレデ時シテハ暴徒ガ起ッタリ或ハ亂暴者ガ出テ多少ノ騷動ヲ惹起シタト云フモノハ第四條ト第五條ガ最モ必要デアアル、併ナガラ此第四條ト第五條ト云フモノハ固ヨリ今日ノ時勢ニ適當シテ完全ナルモノトハ政府ハ認メナイカラ之ニ代ル所ノ法律ヲ作ル考デアルト斯ウ言ハレマシタ、其第四條ニ代ル所ノ法律ハチヨット其法律ノ名稱ハ忘レマシタガ監視法トカ言ハレマシタ、又第五條ニ代ル所ノ法律ハ銃器砲器取締ニ關スル法律トカ言ハレマシタヤウニ覺エテ居リマス、ソレデ斯ノ如キ法律案ガ出來マシタ場合ハ此保安條例ハ廢シテモ差支ナイ、ソレデ此度ノ議會ハ短期ノコトデアリマスルシ目下今申シマシタル所ノ二ツノ法律案ハ起草中デアル、此冬ノ議會マデニハ必ズ此度提出スルカラ其時マデドウカ延ベテ費ッテ其時ハ此二ツノ法律案ヲ提出スルカラ此保安條例ハ廢メルト云フコトヲ衆議院デモ申シタガ、衆議院ハトウノ之ヲ聽カズニ通過シタカラ、ドウカ貴族院ニ於テハ否決シテ呉レト云フ斯様ナ話デアリマス、ソレニ附キマシテ多少ノ質問モアリマシテ又委員中ニハ多少意見ヲ述ベラレタ方モアリマス、ソレデ此衆議院カラ提出ニナッテ居リマスル通可決シヤウト云フ即チ此保安條例ヲ

○議長(公館近衛篤磨君) 多數ト認メマス  
○侯爵細川護成君 少數デスカ多數デスカ  
〔多數或ハ「少數」ト述フル者アリ〕  
○議長(公館近衛篤磨君) 多數ト認メマス  
○議長(公館近衛篤磨君) 保安條例廢止法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續、特別委員長報告  
〔侯爵細川護成君演壇ニ登ル〕  
○侯爵細川護成君 特別委員會ニ於キマシテ此保安條例廢止法律案ヲ審查致シマシタル所ノ要領ヲ御報道ニ及ビマス、諸君御承知ノ通ニ此保安條例廢止法律案ハ年々歳々衆議院ヨリ提出ニナリマシテ衆議院ハ通過致シマシテモ貴族院デハ通過致シマセヌ姿デアリマス、ソレ故此度又衆議院ヨリ提出ニナリマシテ衆議院ハ通過致シマシテ本院ニ回ッテ居リマスニ附イテ政府ハ之ニ同意デアラハ否政府ノ意向ハ如何デアアルヤト云フコトヲ委シク政府委員ニ質問ヲ致シマシタル所、政府委員ノ答辯ニハ此保安條例ト云フモノハ明治二十年頃俄ニ出來タモノデアラアッテ悉ク今日ノ時勢ニ適當シテ居ルト云フコトハ政府モ認メナイガ唯此保安條例ノ中第四條ト第五條ハ國家ノ安寧ヲ保ツ上ニ於テ最モ必要ナモノデアラフハレマシタ、ソレデ時シテハ暴徒ガ起ッタリ或ハ亂暴者ガ出テ多少ノ騷動ヲ惹起シタト云フモノハ第四條ト第五條ガ最モ必要デアアル、併ナガラ此第四條ト第五條ト云フモノハ固ヨリ今日ノ時勢ニ適當シテ完全ナルモノトハ政府ハ認メナイカラ之ニ代ル所ノ法律ヲ作ル考デアルト斯ウ言ハレマシタ、其第四條ニ代ル所ノ法律ハチヨット其法律ノ名稱ハ忘レマシタガ監視法トカ言ハレマシタ、又第五條ニ代ル所ノ法律ハ銃器砲器取締ニ關スル法律トカ言ハレマシタヤウニ覺エテ居リマス、ソレデ斯ノ如キ法律案ガ出來マシタ場合ハ此保安條例ハ廢シテモ差支ナイ、ソレデ此度ノ議會ハ短期ノコトデアリマスルシ目下今申シマシタル所ノ二ツノ法律案ハ起草中デアル、此冬ノ議會マデニハ必ズ此度提出スルカラ其時マデドウカ延ベテ費ッテ其時ハ此二ツノ法律案ヲ提出スルカラ此保安條例ハ廢メルト云フコトヲ衆議院デモ申シタガ、衆議院ハトウノ之ヲ聽カズニ通過シタカラ、ドウカ貴族院ニ於テハ否決シテ呉レト云フ斯様ナ話デアリマス、ソレニ附キマシテ多少ノ質問モアリマシテ又委員中ニハ多少意見ヲ述ベラレタ方モアリマス、ソレデ此衆議院カラ提出ニナッテ居リマスル通可決シヤウト云フ即チ此保安條例ヲ

廢止スルト云フ一人ノ委員ハ言ハレマスルニ最早今日ノ時勢デハ他ニ十分完備シタル法律ガ出来テ居ルトキデアラウト思フカラ斯ノ如キ不完全ナル法律ヲ今日存シテ人權上束縛スルコトハ宜クナイノミナラズ此保安條例ハ時トシテハ當該官吏ガ之ヲ濫用スル恐ガアル、且ツ又警察ハ事ヲ未發ニ防グガ任務デアアル、何ゾ必シモ保安條例ヲ存シテ置カヌデモ其處分ハ今日ノ時勢出来ルコトデアラウト思フカラ此保安條例ハ廢止シテ差支ナイト思ハレルトス様ニ述ベラレマシタ、又此保安條例ヲ廢止シナイト云フ即チ衆議院ノ可決ニナツテ居ル所ノ案ヲ否決シヤウト云フ委員ノ御方ノ御説ニハ此保安條例ハ毎年衆議院ハ通ツテ貴族院ハ通ラナイ、ウレデ衆議院ノ意向モ分ツテ居ルガ貴族院ノ意向モ分ツテ居ル、唯此法律案ヲ存シテ置クモ一向差支ハナイ、唯之ヲ廢止スルト云フ論者ノ要點ハ之ヲ當該官吏ガ濫用スルノ恐ガアルト云フノガ重モナル點デアアル此法律ヲ存シテ置イテハ人權上妨ガアルト云ヘバ刑法デモ同ジコトデアアル、他ノ法律デモ同ジコトデアアル、ウレデ是ハ置イテ少モ差支ナイ、殊ニ先年馬關條約ノトキニハ最モ此法律ガアツテ尤モダト云フコトガナイトハ言ハレナイ、ウレデ又政府委員ノ言ハレル所モ此冬ノ議會ニハ必ズ第四條第五條ニ代ル所ノ法律案ヲ出スカラウレマデ延ベテ吳レト云フコトデアアルカラ、ウレマデ待タレナイコトハナイト云フコトデアアリマス、委員會ニ於キマシテハ多少質問討論ノ上採決ヲ致シマシタ所ガ衆議院ヨリ提出ニナツタ案ヲ可決シヤウト云フ委員ハ僅ニ一人デアリマス、跡ハ皆否決シヤウト云フ意見デアリマス、是ガ委員會ニ於キマシテノ經過及結果デアリマス、終リニ臨ンデ滿場諸君ニ是カラ本員ノ意見トシテ御聽ク願フテ置キマシ、本員ノ意見ハ矢張此保安條例ハ廢止シテ差支ナイト思ヒマス、政府モ言ハレマシヤウト云フ此冬ハ之ニ代ル所ノ... 第四條第五條ニ代ル所ノ完全ナルモノガ出来ルト云フコトデアリマス、今ノ議會カラ此冬ノ議會マデ僅ノ間デアアルカラ四條五條ノヤウナ罪ヲ犯ス者ハマサカナイダラウト思ヒマスガ若シ万一不幸ニシテサウ云フ者ガアツタナラバ其時ハ緊急勅令デモ發シテ宜カラウト私ハ思ヒマス、ドウセ此冬ニ保安條例ヲ廢止スルモノナラ今廢シテモ一向差支ナイト思ヒマス、ウレデ委員會デハ否決ニナリマシタガ是ハドウカ本員ハ矢張衆議院ノ通ニナラント希望スルノデアリマス

○男爵伊達宗敦君 私人委員長ノ御一己ノ御意見ハ至極贊成致シマス、御尤ノコトデアリマス、併シ今政府ガ暮ノ議會マデニ保安條例ニ代ルベキモノヲ出スト云フコトヲ委員會ニ於テ明言サレタノデアリマス

○侯爵細川護成君 明言サレマシタ、尙ホ御疑ノコトガアリマシナラバドウカ政府委員ニ御尋フ願ヒタイ、確ニ明言サレマシタ

○男爵伊達宗敦君 モウ一ツアナタニ伺ヒタイ、今ノ政府ノ言フコトハ當テニナラヌ、内閣杯ハ風前ノ燈ト同シモノデアアルガサウ云フ内閣ノ言フコトニ委員會ハ全ク信用シテ暮ニ之ニ代ルモノヲ出スト云フコトヲ...

○侯爵細川護成君 委員會ニ於テ此冬ノ議會ニ之ニ代ルモノヲ出スカラ、ウレマデ延シテ吳レト云フ話デウレデ決シタノデゴザイマス

(山中幸義君發言ノ許可ヲ求ム)

○侯爵細川護成君 御質問デスカ

○山中幸義君 分り切ツタコトデアリマスカラ此處カラ述ベマス... 短イノデ...

○議長(公曾近衛篤磨君) ドウカコチラへ願ヒマス

(山中幸義君演壇ニ登ル)

○山中幸義君 私人本案ノ審査委員ノ一名デゴザイマシテ不幸ニ致シマシテ委員會デハ私ノ意見ハ少數デゴザイマシテ排斥ヲ受ケマシタノデゴザイマス、故ニ此議場ニ於キマシテ私意見ヲ一應御清聴ニ達シマシテ賢明ナル諸君ノ御判断ヲ仰ガント存シテ居リマス、私ハ未ダ議場ニ慣レマセヌ且ツ極ク不辯舌デゴザイマシテ申上ゲルコトハ定テ前後錯雜ヲ致シマスルデゴザイマセウ、其邊ノ所ハ御容赦ヲ願ヒマシテ暫時ノ間清聴ヲ汚シマス

(開取リ惡ウゴザイマスカラ御大聲ニ願ヒマスト述フル者アリ)

へい、御承知ノ通ニ本條例、即チ保安條例ハ明治二十年ニ發布セラレタ所ノ條例デゴザイマシテ未ダ憲政實行ノ以前ニ發布セラレタ所ノ條例デアリマスレバ隨ツテ不備不完全ノ廉ガ餘程多クハ相違ゴザイマス、故ニ此憲政ノ本旨ニ悖ツテ居ル所ノ事柄モ此中ニ澤山アルヤウニ考ヘマス、此ノ如キ法律ヲ永ク存シテ置キマシテ憲政ノ下ニ存シテ置キマスルコトハ即チ日本帝國ノ體面ヲ汚損スルヤウナコトガアリハシマシカト云フ虞ガゴザイマス、尙ホ國民ハ此條例ノタメ大切ナル所ノ權利ヲ枉屈セラル、ヤウナコトガ隨分アリハシマイカト考ヘマス、左スレバ此法律ヲ永ク存續致シテ此儘ニ置キマシテハ國民ハ片時モ安心スルコトハ出来ナイデアリマセウト考ヘラレマス、此ノ如キ有様デアリマス、故ニ此第一期ノ議會以來引續イテ衆議院ニ於キマシテハ本條例廢止ノコトヲ年々提出致シマシテ年々之ヲ可決致シテ居リマスルコトハ事實ニ於テ疑ハ少シモゴザイマセヌ、左スレバ此衆議院ニ於テ年々歳々之ヲ廢スルト云フコトヲ決議致シマセヌ、左スレバ即チ是ハ國民ノ輿論ノ現マシテモ此國民ノ輿論ヲ容レマシテ之ヲ衆議院ノ廢案論ニ贊成ヲ致シマシテ廢スルト云フコトノ決議ニナルト云フコトハ實ニ好マシイコトデアラウト私ハ考ヘマス、此廢止論ニ附キマシテ反對スル所ノ政府委員ノ申シマスルニハ先キニ委員長カラ御報道ニナリマシタ通テ此條例ト云フモノヲ今日以後尙ホ存續致シテ置クト云フコトハ甚ダ政府モ好マヌコトデアル、此法律ノ中ニハ甚ダ不都合ナコトモアルニ相違ハナイト斯ウ云フコトヲ申シテ既ニ此法律ノ不完全ナコト不備ナルコト、云フモノハ政府ニ於テモ之ヲ認メテ居ルニ相違ハゴザイマセヌ唯政府デ政府委員ノ云フ所ハ此條例ノ一條カラ七條マデアアル中ノ第四條ト五條ト云フモノハ止メラレテハ今困ルト云フヤウナ話デアリマス、併ナガラ其困ル點ト云フモノハ餘リ確カナ論據ハアリマセヌヤウニ私ハ考ヘマス、全體此保安條例ヲ設ケタ所ノ大目的ト云フモノハドウ云フ所ニアルカ、全體此保安條例ヲ設ケタ所ノマスレバ皆御承知ノ通此條例ニ明記致シテアリマス即チ大政ノ進路ヲ開通シ臣民ノ幸福ヲ保護スルタメニ妨害ヲ除去シテ安寧ヲ維持スル云々トゴザイマス是ダケノ目的ヲ達スルタメデアリマスレバ別ニ此保安條例ノヤウナ政府自ラ不都合ト認メテ居ル法律ヲ此タメニ存續スル必要ハ更ニアルマイト我々ハ考ヘマスト云フモノハ此法律ヲ發布セラレタ當時今日トハ時勢ガ變ツテ居リマスカラ總テ色々ナル所ノ法律規則ガ出来マシテ是ダケノ目的ヲ達スルト云フニ附イテハ更ニ遺憾ハナイト私ハ考ヘテ居リマスルノデゴザイマス、

御承知ノ通集會政社法ト云フモノモゴザイマスレバ新聞紙條例ト云フモノモアリ、又出版法ト云フモノモアリツレカラ爆發物取締規則ト云フモノモアリマスレバ銃砲ノ取締規則モアレバ火藥ノ規則ト云フモノモアル、或ハ是ハ少シ立入りマスガ或ハ嚴戒令ト云フヤウナモノモアル此嚴戒令ト云フヤツハ御承知ノ通是ハ軍事上、所謂戰爭ノ方法ト云フヤウナ地ニ用ヒマスケレドモ其中ノ箇條テ隨分土寇ガ起ツタヤウナ際ニ嚴戒令ヲ適用ガ出來ナイコトモナイヤウデアリマスツコト如何ナル金科玉條ノ法律ト云ヒマシテモ之ヲ實地ニ行フ上ニ附イテハ其人ヲ得ヌトカ又ハ其活動ヲ缺キマシタ以上ハ隨分不都合ナ結果ト云フモノガ現レテ來ルコトハ往々アリマスノデ即チ此法律ニ附キマシテモ政府委員邊リデハ自ラ是ハ不都合ナ法律ト云フデス自ラ不都合ナルコトヲ認メテ居ル以上ト云フモノハ此大ノ議會マデ之ヲ存續スルノ必要ハナイカラ此際ニ速ニ廢スル方ガ私共ハ宜カラウト云フ考デ居リマスデゴザイマス、之ヲ廢シマシタ所ガ先キニ申シマシタル如ク種々ナル法律規則ガアリマスルカ此警察權ノ活動ト云フモノガ十分附キマスルナラバ少シモ差支ハナイコトデアラウト考ヘマス、デ政府委員ノ言ハレル所ノ此第四條ト云フモノヲ存續シナケレバ甚ダ差支ヘルト言ハレマシタガ、第四條ノ明文ハドウアリマスルカ——第四條ト云フモノハ「内亂ヲ隱謀シ治安ヲ妨害スルノ慮アリト認ムルトキハ警察總監又ハ地方廳官ハ内務大臣ノ認可ヲ經テ三里以外ニ退去ヲ命ス」トアリマス此退去ヲ命シマシタトキハ如何デアリマスルカ唯退去ヲ命シテモ警察ノ活動ト云フモノガ十分附イテ居リマセマシ以上ハ直キニ又出テ參リマス、直キニ出テ來テ危害ヲ加ヘルト云フ斯ウ云フ結果ニナリマシテ、左スレバ此退去ヲ命シテモ此監視ト云フモノヲ警察ガ怠ツタ時分ニハ一向效能ハナイヤウニ我々ハ考ヘマス、デ警察ノ監視ガ十分ニ行届キマス以上ハ何ゾ退去ヲ命ズルノ必要ハゴザイマス、マイト思ヒマス、既ニ監視ヲ怠ラズニアリマスレバ三里以内ノ地ニ居リマシテモ決シテ恐ル、不足ラヌコトデアラウト思ヒマス、斯ノ如キコトデアリマスレバ必要ハ少シモゴザイ全ナル所ノ法律ヲ今尙ホ存續シナケレバナラヌト云フノ必要ハ少シモゴザイマセマカト考ヘマス、デ現ニ我々ノ見ル所デアリマスレバ、間接ニ或ハ巡查ノ微行ヲ附ケルトカ、或ハ種々ナ方法手段ヲ以テ危險ノ虞アル人ニ番人ヲ附ケルトカ云フコトハ此警察ノ活動ノ上カラ、現在ヤリツ、アルヤウニ私ハ思ヒマスレバゴザイマス、尙ホ其通ニヤツテ參リマスル以上ハ此退去ノ必要ト云フモノハ少シモ私ハアルマイト考ヘマスレバ、デ斯様ナ譯デアリマスレバ、此本條例ヲ存シテ置ク必要ト云フモノハ私ハ少シモモナイト云フノ考ヲ持ツテ委員會テ其說ヲ主張致シマシタケレドモガ少數ニ致シマシテ、排斥ヲ喰ヒマシタ、デゴザイマス、デ承リマスレバ、此案ノ如キハ是マデ衆議院カラ回ツテ參リマシテモ本院ニ於キマシテハ常ニ之ヲ否決致シマシテ、サウシテ今日マデ存續致シテ居ッタト申シマスレバ、本年ノ此貴族院ノ議員ハ昨年改選ニナリマシタコトデゴザイマスガ、昔ノ古イ其事ヲ御考ヘニナツテ御出デテ御方ハ餘程少クナツテ居ラウト私ハ考ヘルデアリマス、サスレバ此案ヲ否決スルト云フヤウナ御論ハ無論アルマイトハ考ヘテ居リマスレドモガ之ヲ私ガ委員會ニ於キマシテ排斥セラレタニモ拘ラズ此理由ヲ申上ゲマシテ御判斷ヲ仰ギタイト考ヘマス

- 安藤則命君 贊成致シマス
- 議長(公曾近衛篤磨君) 安藤君ハ何デス
- 安藤則命君 極ク贊成シマス
- 議長(公曾近衛篤磨君) 本案ニ附イテ決ヲ採リマス、本案ヲ二讀會ニ移スベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス
- 起立者
- 議長(公曾近衛篤磨君) チョット其儘……
- (「多數々々」) 少數々々ト呼フ者アリ
- 侯爵久我通久君 議長、チヨット伺ヒマスガ、第二讀會ニ移セバ否決ニナルノデスカ、第二讀會ニナルト否決ニナリマスガ
- 議長(公曾近衛篤磨君) 多數ト認メマス、多數ト認メマス
- (「少數々々」) 多數々々ト呼フ者アリ
- 議長(公曾近衛篤磨君) 第二讀會ニ移スベシト云フノガ多數デアリマシタ
- (「異議ガアリマス」) ト呼フ者アリ
- 侯爵久我通久君 二讀會ニ移スト是ガ否決ニナルノデゴザイマスガ
- 議長(公曾近衛篤磨君) 二讀會ニナレバ可決ニナルノデス
- 子爵鍋島直彬君 議事日程ヲ變更シテ直ニ二讀會ヲ開カレンコトヲ
- (「異議ガアリマス」) 異議ノ申立ガアリマシタト呼フ者アリ
- 議長(公曾近衛篤磨君) 異議ガアリマスルサウデスカラ氏名點呼ヲ行ヒマス
- (書記官氏名點呼ヲ行フ)
- 議長(公曾近衛篤磨君) 氏名點呼ノ結果ヲ御報道シマス、出席總數百九十五、可トスル議員百六、否トスル議員八十九、二讀會ニ移ルベシト決シマシタ
- 侯爵細川護成君 議事日程ヲ變更シテ直ニ第二讀會ニ移ラムコトヲ希望致シマス
- (「贊成」) ト呼フ者多シ
- 議長(公曾近衛篤磨君) 直ニ二讀會ヲ開クト云フ動議ニ段々贊成ガゴザイマスガ御異議ガナケレバ……
- (「贊成」) ト呼フ者多シ
- 議長(公曾近衛篤磨君) 然ラバ直ニ第二讀會ヲ開キマス
- 侯爵細川護成君 直ニ第三讀會ヲ開カレンコトヲ……
- 議長(公曾近衛篤磨君) マダ……第二讀會ハ全部ノ問題ニ供シマス
- (「異議ナシ」) ト呼フ者アリ
- 議長(公曾近衛篤磨君) 然ラバ二讀會ハ可決ト認メマス
- 侯爵細川護成君 直ニ第三讀會ヲ開カレンコトヲ希望致シマス
- (「贊成」) ト呼フ者多シ
- 議長(公曾近衛篤磨君) 直ニ第三讀會ヲ開クト云フコトニ御異議ハアリマセヌカ
- (「異議ナシ」) ト呼フ者多シ
- 議長(公曾近衛篤磨君) 然ラバ直ニ第三讀會ニ移リマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者多シ

○議長(公署近衛篤磨君) 本案ハ確定ト認メテ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者多シ

○議長(公署近衛篤磨君) 然ラバ確定ニナリマシタ、是ニテ暫ク休憩ヲ致シマス

午後零時二十二分休憩

午後一時十一分開議

○議長(公署近衛篤磨君) 今朝御委託ニナリマシタル實業教育費國庫補助法中改正法律案特別委員ノ氏名ヲ御報道シマス

侯爵細川 護成君 伯爵正親町實正君 子爵山内 豐誠君

辻 新 次君 男爵千家 尊福君 男爵生駒 親忠君

久保田 讓君 菊池 大麓君 田中源太郎君

此諸君ヲ煩シマス、午前ニ引續イテ會議ヲ開キマス、市制中東京市、京都市、大阪市ニ於ケル特例廢止法律案、第一讀會ノ續、特別委員長報告

〔男爵安場保和君演壇ニ登ル〕

○男爵安場保和君 本案ニ附キマシテ委員會ノ結果ヲ御報道ニ及ビマス、此委員會ハ日限ヲ切リマシタ付託デアリマシタニ依ッテ即日ニ委員長、副委員長ヲ選舉ニナリマシテ翌日ヨリ委員會ヲ開キマシテ總テ兩度ノ委員會ヲ開キマシテソレゾレ議シマシテゴザイマス、其結果ハ御報道ニ及ビマシタ通即チ多數ノ意見ヲ以テ本案ヲ可決スルト云フコトニ相成リマシテゴザイマス、是ハモウ御承知ノ通毎年衆議院ノ提出ニ係リマシテ本院ヘ送付ニナリマシテ數回論議ニ涉ツタコトデ格別衆多ノ質問等モアリマセヌデゴザイマシタガ右多數ヲ以テ可決ニナリマシタト云フ所ノ内ニモ……其多數ノ内ニモ可決スル所ハ右ノ通ノ多數ノ結果デアリマシタケレドモ其主旨ハ少々ツ、ノ異同ガアリマシタ、併ナガラ到底廢止案ト云フ方ニ可決ヲ致シマシタノデゴザイマス、其次第ハ左マデ御參考ニナルマデノコトモナイト存ジマスケレドモ一應其結果ヲ御報道致シマスレバ先ツ年々衆議院ヨリ提出ニナル輿論トモ申スベキ議案デアルニ依ッテ最早廢止ハ丁度宜シデアラウ、又現在市參事會、府會等ノ形狀ニ依リマシテ土木ノコトデアレ、衛生ノコトデアレ一切ノ事業ガ抄ラヌト云フノハ唯今ノ特例ノアルガタメニ衝撞ヲ爲シテ居ルニ依ッテ一刻モ衆民ノ望ミニ應ジテ總令少々ノ費用ハ嵩メテモ斯ノ如キ大會、斯ノ如ク知識ヲ有シタル天下第一等ノ名都府デモアツテ見レバ決シテソレシキノコトハ厭イハセヌ、其衆望ニ依ッテ特別市制ハ廢止シテ今日純然タル市會ノ權能ヲ現ス外其邊ニ於テ大イニ市民ノ幸福デアアルト云フ大要デアリマス、又或ル説ニ依リマス、一體唯特別例廢シテ常ノ市制、今回提出ニナツタ位ノコトデアラフコトハ、ハ思ハレナイ、併ナガラ大體東京府ノ行政ノ機關ト云フモノハ宜シキヲ得テ居ナイ、其宜シキヲ得テ居ナイト云フノハドウカト云フト警視廳

ト云フモノト東京府ト兩立シテ居ル、ソレガ第一ニ宜クナイ、其適セナイ制度デアルカラ之ヲ改正シテ地方官ノ一手ニ警察權モ統一シテ參リマスレバ大イニ其權能ハ人民ノ幸福ヲ得ル様ニナルデアラウケレドモ其事ハ到底今日ノ勢デハ行レナイ、行レナイ以上ハ寧ロ今ノ特別例廢シテ其方ノ權限ニ任セテヤツタ方ガ是マデノ特例ヲ用ヒテ純然タル行政官吏ガ市長ヲ兼ネルトカ參事會ヲ指揮スルト云フヤウナコトデアラウ底斯ノ如キノ事業ノ上ニ於テ不進歩ヲ爲スノ基デアルカラ寧ロ其方ガ宜シイト云フ説モアリマシタ、ソレ等ノ外ニモ少シツ、論議モアリマシタケレドモ遂ニ其廢止ト云フノ一點ニ至ッテハ多數ノ意見ヲ以テ即チ御報道ニ及ビシト云フコトニ決シマシテゴザイマス、少數意見ハ即チ少數意見トシテ是モ諸君ノ御手許ヘ配付ニナツタラウト存ジマスガ即チ少數意見者モアリマシタケレドモソレハ僅カ三名ニ過ギヌト云フヤウナ譯デアリマス、デ右ノ次第最早本議場ニ於キマシテモ政府委員ニ質問モ多々アツタサウデアリマスガソレハ政府委員カラノ答辯モアリマス、モウ少々ツツノ疑問モアリマシタケレドモソレハ格別御參考ニ供スル程ノ質問モアリマセヌデ之レヲ略シマス、先ツ大體委員ノ御報道ハ是デ盡スダラウト考ヘマス、是マデニ御報道致シテ置キマス、從ッテ本員ハ即チ其少數ノ意見ヲ提出シタ一人デアリマシテ是ヨリハ序ニ其少數意見ノ趣旨ヲ唯單簡ニ取り纏メテ御參考ニ供シマシタノデハ甚ダ遺憾ニ存ジマスカラ最早一體ノ大勢ハ年來ノ事デアリマスレバ我々ノ意見ヲ以テ大勢ヲ觀察致シマシテハ何レ少數ハ即チ此議場デモ少數デアラウト存ジマス、併ナガラ本員ニ於キマシテハ甚ダ都下百万人ノタメニ誠ニ遺憾ニ堪ヘザル熱心ナル反對ヲ以テ居ルノデ、此廢止案ニハ……其廢止案ニ反對ト云フノハ特別例廢止スルノニ決シテ反對デハナイノデ、抑々本案ノ衆議院ヲ經テ本院ヘ送付ニナツテ議事ニ上ボルヤ最初ノ所ハ約メテ申シマスレバ先ツ之ヲ權力ノ争ヒトデモ申スカ權利ノ争ヒトデモ申サウナ趣意ニナツテ年々押合ッテ之ヲ碎イテ申シマスレバ政府カラ都制ト云フモノヲ制シテ兩度モ提出ニナリマシタガ其提出案ノ精神タルヤ總テ此行政官吏ノ爲ニ便利ヲ圖リ、便利ニナルヤウナ組織ニナツテ居リマシテ今日所謂府縣制市町村制等ノ制度ヲ發セラシメテ實行ニナツテ以來ノ現況ニ對シマスレバ甚ダ都合ナモノデアラデ兩度目ノ都制杯ニ於キマシテハ本員等モ即チ特別委員ノ一人デアリマシタケレドモ彼是論議ノ末遂ニ撤回ガ宜シカラウト云フ説ガ多數ヲ占メテ政府モ之ヲ容レテ撤回ヲ致シタト云フヤウナ有様デゴザイマシテ決シテア一云フヤウナ精神ガ變ラヌ間ニ幾百ノ議案……法律ヲ制定シテ出シタ所ガ到底今日ノ時勢ニ合ハナイト云フコトハ我々ノ愚慮ナル者ト雖モ飽クマデ承知ヲ致シテ居ル、併ナガラ又翻ッテ年々歳々出ル所ノ衆議院ノ案ヲ見マシタ所ガ唯特別例廢スルト云フ精神デ、通常ノ市制ヲ此大都會ニ實行スルニハ僅カ三條バカリノモノヲ舉ゲテソレ行フトスルト云フノガ是マデノ例デアツタ本年ニ至リマシテハ少シク願ミル所ガアルト察セラレマシテ少々歩ミノ付クヤウナ箇條ガ増シテ居ルノデ、即チ一統ニ議題ニ上

ボツテ居ル特別市制ノ改正案デゴザイマス、其方ニ依ッテ見マズレバ少シハ歩  
 ミハ付クカ知レヌケレドモ我々ノ見識ヨリ之ニ斷案ヲ下シテ見マズレバ失張  
 五十歩百歩トモ行ケヌ位ノ僅ノ小姑息ニ止ッテ決シテ大都會ノ百万人以上ノ  
 大都會ヲシテ各、其堵ニ安セシムルノ事業ヲ爲シ得ルノ權能ハ是デハ到底持  
 タナイト思フ、ソレデ少數意見ニモ精神ノ一端ヲ御報道申シテ通ニ私ハ是レマ  
 デノ政府ヨリ兩度マデモ提出ニナツタ所ノ都制ト云フヤウナモノデハ決シテ  
 宜シクナイカラ今日ニ適應スル所ノ制度ノ宜シキヲ得ルヤウニ適當ナル方案  
 ヲ提出致サレテ十分ニ本院ニ於テモ討議ニ討議ヲ加ヘテ完成ナルモノヲ立テ  
 ラレタイト云フノガ本員ノ精神デアリマス、ソレデ數度右ノ通政府提出案ノ  
 失敗シタニモ拘ラズ本年ニ至ッテハ政府ニ於テハ此議場ニ於テ全然衆議案ニ  
 ハ同意デハナイケレドモ數年衆議院ヨリ送付ニナツテ今日ニ至ッテコトデア  
 レバ衆議院ノ廢止案ガ若シ本院ニ於テ通過シタ曉ニハ十分弊害ノ無イモノデ  
 ハナイトハ認メヌケレドモ已ムヲ得ズソレニ異議ハ申サヌト云フヤウナ政府  
 委員ノ演說モアツタヤウデアリマシテ甚ダ私ニ於テハ遺憾千萬ニ存ズル、ソ  
 レデシツコクモ政府案ノ兩度マデ否決セラレタニ拘ラズ我々ハ政府ニ向ッテ  
 十分ニ一ツ當時適當ノ正法ヲ提出致サレテ此議場ニ提出セラレテ相當ナル議  
 論ヲ經テソレヲ實行セラレタイ、若シ政府ニ於テハ斯ノ如ク忠告ヲ致シテモ  
 相變ラズ成案ハナイト云フコトデアレバ固ヨリ我々ハ十分ニ適當ナル制度ガ  
 アラウト云フコトヲ信ズルニ依ッテ此節ノ議會ノ短期ナル會期中ニ完全ナル  
 モノヲ提出スルト云フコトハ致シ兼ヌマスケレドモ誓ッテ此輩ノ下ニアル  
 全國ノ標準トモナルベキ大都會ニ完全ナル制度ヲ制定セラレンコトヲ熱望  
 スルノ餘リニ我々ハ一向斯ウ云フ方ノ側ニハ經驗モ何モノナイ者ダケレドモ衆  
 智ヲ集メテ拵ヘマシタナラバ百年不磨ノ制度トハ固ヨリ申サレナイ、地方制  
 度ナドト云フモノハ時ニ從ッテ變遷シテ參ルノガ當然ノモノデアレバ決シテ  
 百年不朽ノ制度トハ申シ難イト存ジマスケレドモ二十年三十年位ノ間ノ變遷ニ  
 ハ應ジラレル位ノ真制度ハ必ズ衆智ヲ集メテアツタラ出來ヤウト考ヘマスカ  
 ラ今マデノ政府案ノ通過致サヌニモ懲リズ馬鹿々々シクモ亦今日サウ云フコ  
 トヲ申シ出ルト云フノハ愚モ亦甚シイト云フ忠告モ屢々受ケマスケレドモ私  
 ハ其御忠告ハ有リ難イケレドモ一向其御趣意ニハ服從ガ出來ナイ、何故ニ服  
 從ガ出來ナイカト申セバ即チ此輩ノ下ニ在ル所ノ都下百万人ノ大并ナル利  
 害休戚ニ關係致ス所ノ制度ガ政府トシテモ眞案ガナイト云ヒ、立法院ニ於テ  
 モ一向其制度ガ立タナイト云フコトハ誠ニ千歳ノ遺憾デアラウト考ヘマスカ  
 ラ最早次ノ議會ト申シテモ五六箇月ノ間ニ臨ンデ居リマスレバ此臨時會ノ  
 短期ナル間ニ續キ法典ノ改正ト言ヒ、又増稅案ト申シ衆議院ノ選舉法ノ改正  
 ト申シ容易ナラザル全國ノ安危ニ關係スルヤウナ誠ニ大部ナル法制ノ議定モ  
 ナケレバナラヌトキニ望ンデ此數年決定セズシテ精神ノアル所ガ一向定ラヌ  
 ト云フ所ノモノヲ今日完成ナルモノヲ拵ヘテ出セト云フノハ是ハ無理ナル注  
 文、ドウゾ此短期ノ議會ニ於キマシテハ……成ル程段々論者ノ說ヲ承ッテ見

マズレバ最早改正條約モ實施ノ期遠キニアラズ、一刻モ早ク此府下ノ行政ヲ  
 整理シテ騰立ヲシナケレバナラヌト云フ、私モ尤モ其邊ニハ御同感デアアル、  
 併ナガラ此節ノ市制追加案位ノ僅々タル改正ヲ以テ此市參事會ノ權能ヲ以  
 テ道路ノ改正其他ノ事業ヲ續キ治功ヲ奏スルト云フコトハ殆ト覺束ナイト考  
 ヘマスレバ、實ハ急ガバ回レデアアルカラ十分制度ノ宜シキヲ得ルヤウニ制定  
 セラレテ、其制度ニ依ッテ其人ヲ得テ其制度ヲ行フヤウニ致シタイト斯ウ考  
 ヘマス、此制度ノコトハドウ致シタラ宜シイカト申セバ唯今成案ハアリマセ  
 ヌケレドモ私ノ精神ハ最初ヨリノコトヲ達觀致シテ熟ク考ヘマスレバ是迄ノ  
 押合ト云フモノハ權利ノ押合ニナツテ、此大都會ノ富力モアリ智慧ノ力モ  
 アル所ニ各府縣ノ下ニスラアル所ノ自治體ノ權力ヲ此大都會ノ上ニ於テ得ヌ  
 ト云フノハ誠ニ遺憾デアアル、是ハ誠ニ尤ノコトデソレヲ熱望スルノハサウコ  
 ツアリタイモノデアアルト思ヒマス、ソレヲ政府ニ於テハサウ自由ヲサセヌト  
 云フ主義デアアリマスモイケレドモ其精神ノ在ル所ハ成ルダケ管理ノ都合ノ  
 宜イヤウニシテ此府下ヲ治メタイト云フノデ其衝突ガ今日マデ決定セヌノデ  
 アル、ケレドモ最早今日ニ於テハ壓制主義杯ト云フテ惡ルク云フコトデアアル  
 ガ其壓制ト云フコトヲ唱ヘタ人モ追々寬和致シテ今日ハ民權ヲ主張スル主義  
 ヲ相當ニ發達セシメテ行カウト云フニハ決シテ誰モ異論ハナイコトデアアル、  
 是ハ官民ノ別ナク異論ハナイコト、私ハ信ズル、又壓制ヲ免レ自由ノ權ヲ得  
 ヤウト云フ側ニ變ッテ見テモ無理ナ事ヲ申シテ自分ノ暴力ヲ振ハウト云フヤウ  
 ナ自由權ヲ主張スル人ハ今日デハ絶テナイダラウト思ヒマス、其間ニ依ッテ  
 雙方所謂自治體ナルモノ、精神ヲ十分ニ發達致ス様ニシテ、又 天皇ノ大權  
 ノ作用ニ依ッテ行政權ヲ行フコト即チ指揮監督ノ權力ノ十分ニ屈ク様ニスル  
 斯ウ云フ眞法ガアルデアラウト思フ、其眞法ノ要領ヲ摘シテ見マスレバ一  
 體行政ノ權能ト云フモノハ統一一致サンデハ權能ノ全キヲ盡サレナイ、ソレデ  
 モウ一ツハ又各々分權ヲ致シテ其大小ニ依リ其區域權限ヲ明ニシテ其權限ニ  
 依ッテ其法律規則ノ範圍内デ活動致シテ行クノガ又一ノ要用デアアル、此統一  
 權ト區域權限ヲ明ニシテ其權限ニ依ッテ遺ルノハ是ハ制度ノ立テ方ニ依ッテ  
 大ニ得失ガアル、即チ其得失ハ府下百万ノ利害得喪ニ直接ノ關係ヲ持ッテ來  
 ルコトデアアルカラ、其人ヲ得テ法度ノ行ル、ト云フコトハ千古ノ格言デアリ  
 マスガ、其法令如何ニ依ッテハ縱令其人ハアツテモ其人ダケノ力ヲ伸ブルコ  
 トハ出來ナイノデアアル、ソレデ願クハ眞制度ニ依ッテ適當ノ人ヲ得テ人ト制  
 度ト其所ニ依ッテ宜シキヲ得ルナラバ大ニ權能モ全キヲ得テ人民ノ幸福モ之  
 ニ由ッテ全キヲ得テ行クト云フ譯デアラウト考ヘマス、ソレデドウゾ政府モ  
 年來ノコトニ固著セズ都下人民ノ權力ヲ十分ニ伸ベルト云フコトヲ主眼トシ  
 テ其精神ヲ以テ此府制ナリ郡制ナリ名ハ何デモ宜シイカラ、即チ當時府ト云  
 フモノガアツテ府藩縣ト云ヒマシタ所カラ推來ッテ維新來ノ地方制度モ今日ハ  
 府縣制ガ行レテ居ル、ソレデ府縣制ニ依ッテ此輩ノ下ニ在ル大都會即チ無類  
 ノ大都會ニハ大都會ニ適當ナル制度ヲ立テラレタイト云フノガ本員ノ主眼デ

アリマス、ソレデ其制度ハドウ致スカト云フト即チ府制ト云フモノニ致セバ府縣制ト混同セザルヤウニ府制ト云フモノヲ一ツ離シテ十分其權能ノ行レテ百方ノ生靈ガ其堵ニ安ズルヤウニスルニハ極ク單簡ニシテサウシテ其制度ヲシテ統一セシメルト云フノガ第一ノ主眼、其統一セシメルニ大ナル關係ノアルモノヲ持ツテ居ナイノデ、申サバ即チ地方官ニシテ警察權ヲ持ツテ居ナイト云フガ如キハ誠ニ百般ノ事ニ障礙ヲ爲スノ大根本デアルト思ヒマス、夫デ此東京府ノ位地ハ適當ニ……當時モ各府縣ヨリ上位ニ御取扱ニナツテ居リマスルケレドモ之ヲ今一層上グラレテモ宜カラウト思フ程ノコトデアアル、サウシテ警察權モ地方官ノ手ニ屬シ大ニ衛生ナリ風教ノコトナリ或ハ道路橋梁ノコトナリ十分ニ其權力ヲ分ツテ其統一スル所ノ權力ヨリ其事業ニ應ジタル區分ヲ立テ、サウシテ統一ノ制度ヲ立テ、又一ニハ此市制ニ依ツテ今回ノ特例廢止ノヤウナ法ニ依ツテ市制ヲ改正ニナリマシタ所ガ即チ此市長ノ所轄スル所ノ市參事會カラ致シテ區ノ方ヲ……區制ヲ布イテ行ク、區ハ現在ノ區ヲ存スルト云フノハ其邊ノコトニ注意シテ組立ツタモノト考ヘマスルケレドモ、夫ガ最前申ス通其大體ノ組織ガ右ノ如キ姑息ノ改正デハ逆モ統一致シテ道路ナリ或ハ衛生ナリ教育ノコトナリ今日斯ノ如キ大都會ニシテ輦轂ノ下ニ在ツテ智力モアリ富力モ兼有シテ居ルト自稱スル所ノ都下ニ於テ新聞杯デ御覽ニナツテモ分リマスガ又現在ノ事實ヲ御覽ニナツテモ分リマスガ却ツテ遠國ノ教育道路杯ヨリ遙ニ……市内ノ事ハ其邊ノ……所謂人民ノ便益ニ關係シタル教育ノコト杯ニ至リマシテハ要用ナコトガ却ツテ各府縣ニ比スレバ東京ハ劣等ノ地ニ居ルト云フヤウナ……或ハ東京ノ人ガ之ヲ承ツタラ腹ヲ立ツルカモ知レマセヌガ現在一向其事實ガアル是ハ甚ダ我々ニ於テハ遺憾ニ存ズル、ソレハ畢竟制度ガ宜シキヲ得ナイ警察權ハ警察官ガ持ツテヤル風教ノコトナリ何ナリ地方長官タル東京府知事ノ思フ通ニ行カナイ、又特別ノ市制デアリマスルケレドモ市制ガ行レテ居ル以上ハ府ノ役人ノ思フヤウニハ行カナイ、ソレデ市參事會デヤリ、市參事會モ亦今ノ所デハ知府事ガ市長ヲ兼任シテ百事ノ行政ハ府ノ純然タル官吏ガヤツテ居リマスカラウレデイカナイ、斯ウ云フヤウニ互ニ十分ノ權能ヲ盡シ得ナイ所カラ畢竟右等ノ惡結果ニナツテ居ルダラウ、他ニモ色々原因ガアリマセウガ先ツ原因ノ重モノハ右等ニ職由スルデアラウト思ヒマス、就キマシテハ餘リ長ク申上ゲマシテハ御聽苦シウモアリマセウガ此度一タビ今度ノ市制改正案グラ非ナモノニ依ツテ之ヲ廢止セラレマシタナラバ後日臍ヲ嚙ンデモ及ベカラザル位置ニ立入ランカモ知レヌト考ヘマスカラ今暫ク是等ノコトヲ敷衍スル所ヲ御清聽ヲ煩シタウゴザイマス……

(男爵渡邊清君發言ノ許可ヲ求ム)

○議長(公曾近衛篤磨君) 何デスカ

○男爵渡邊清君 チョット委員長ニ承リタイ

○男爵安場保和君 モウ少シ……急ナコトデアレバ……今演說中ニナツテ居

リマスガ何デス……ソレデ統一スルト云フ方ノ側ニ附キマシテハ唯今申上ゲタ通デ略々御聽取り下サリマシタラウト存ジマスカラ是ヨリ又大小輕重ニ依ツテ區分スル區域權限ヲ定メテ其權限ニ依ツテ其事ヲ行フト云フ方ノ側ニ附イテモウ少シ申上ゲテ置キタイ、ソレハ即チ府下ニハ區ト云フモノガ幸ニ存在シテ居リマスカラ其區ト云フモノハ今日市町村制ノ方デ言ヘバ町村ノ自治ト云フ作用デ此府下ノ區ノ仕來リノ町名ヲ存スルコトニシタ所デ一向權能ガナイ、之ニ村ノヤウニ權限ヲ與ヘテ獨立致サセタイト思フタガ押寄ツテ僅ニ市中ニ簞ヲ竝ベルヤウナ町村ニハ自治ハ行レナイ、シテ見レバ各縣ニ今日現ニ行レテ居ル市グラ非ニ適當スルノハ何カト云ヘバ區デアリマス、區ハ舊幕府以來色々ノ變革ガアリマスガ先ツ今日デハ行政ト云フモノハ總テ自治ニナツテ居ツタ其精神カラ愈々以テ自治ノ精神ヲ發達スルヤウニ制度ヲ設ケマシテ、サウシテ教育ナリ道路ナリ或ハ衛生ノ事ナリ其區獨立相應ノ力ニ應ジテ區分シテ區長ヲ置キ區會ヲ開イテ十分ニ其事ヲ擔當セシムルト云フコトニナツテ通シテ行フベキ所……一府ニ通シテ行フベキ所ハ縣ノ縣道里道ト云フ區別ノモノニ倣ヒマシテ其區域權限ヲ能ク定メ、一區内デ擔當ヲ定メ各區貧富ノ同ジカラザルタメ道路デモ相通ジテヤルコトガ出來ナイト云フ憂ガアレバ之ガタメニハ共同負擔ノ主意ヲ以テ通シテ行ヒ或ハ力ノ足ラザル所ハ一般ノ地方稅デ之ヲ補助スル杯、例シテ申セバ幾ラカ制度ノ中ニ於テ之ヲ制定スルノ便法ハアルノデアリマス、ソレハ其事柄次第ニ依テ適當ナ方法ヲ立テルト云フコトニナレバ大ナルモノハ府デ執行シ小ナルモノハ區デ執行スル、サウシテソレデ區限リデ參ラヌト云フモノハ皆相通シテヤル制度ヲ立テ、大體ハ國道ト云フノガ先ツ道路デ言ヘバ大通リノ方ハ府一般デヤリ又一區内ノ小區分ノモノハ區ノ負擔トスルト斯ウ云フヤウニシテ萬其法ニ倣ヒマシテ區域權限ヲ定メマシテ各々其權限ノアル所ニ從ヒマシテ實行イタシマシタナラバ當時マデノ如ク漠然トシテ一向道路モ定マラズ橋梁モ破壞シ風俗モ區區ニナルト云フヤウナコトハ決シテアルマイ、別シテ傳染病豫防法杯ノ如キニ至ツテハ大小各々區分ヲ分ツテ十分ニヤツタナラバ餘程形跡ヲ見ルコトハ顯著ナルモノデアラウト思ヒマス、右様ナ主意ニ依ツテ政府ニ於テ整頓セラレテ次ノ議會ニ提出サル、ノハ最モ望ム所デゴザイマス、若シ政府ニ於テ相變ラズ成案ガ無イコトデアリマスレバ立法府ノ權能トシテ今日ヨリ取掛ツテ十分ニ適當スル所ノ制度ヲ立テタイト云フノガ私ノ返スミ、モ熱心ニ希望シテ已マヌ次第デアリマス、聞クガ如クンバ既ニ先度ノ解散ニナツタ議會ノ前後ニ法制局マデハ内務省ヨリ送達ニナツタ案モ二案バカリアツタサウデ、ソレモ承ル所デハ格別完全無缺ナモノデモ無イヤウニ存ジマスガ不完全ナガラモ制定ニナツタ以上ハ又ミイツマデモ限モナイノニ、サウイツマデモ待タレルモノデナイト云フヤウナ論モアツテ委員會杯デモ先刻御報道申シタヤウニ廢止スル方ノ同意ガ多數デアツテ矢張制度ガ宜シケレバ同意ガアツタカモ知ラヌガ最前モ申サウニサウ俄ニヤタラニ一夜造リノ甘酒ノヤウナモノハ出

來マセヌ、ツレデトウ、多數ニ制セラレタト云フヤウナ譯デアリマス、又一體地方制度ト云フモノハ、イツデモサウ云フ風デ府縣制ヲ發布ノ時モ自治制ヲ施行サレル時杯モ委員ガ出來テ十分ニ攷究モサレマシタケレドモ至ッテ幅ノ狹イ委員デアッテ我々ハ其當時地方官デアッタガ甚ダ遺憾ニ存シタコトガ多クアツタ、イツデモ地方制度ト云フモノハ斯ウ申セバ少シ過言ノヤウデアリマスガ先ヅ練リニ練ッテ立派ニ時日ヲ費シテ釀造方デナク多クハ甘酒ノ一夜造リト云フ組織ヲ免レマセヌ、ツレニ引換ヘテ刑法トカ民法トカ云フモノハ固ヨリ大切ナモノデアアルカラ十分其專門ノ人カ數年寄ッテ整頓シタ其上ニ種々討議ヲ經テヤツタモノデアアルカラ完全ト云ハナケレバナラヌガ地方制度ハツレニ引換ヘテ匆卒ニ出來タト云フモ決シテ過言デアアルマイ、サウシテ見ルト最早維新以來制度ノ改革モ數度ニ及シテ今日現在マデノ實驗ヲ經今日ヨリ將來ニ掛ケテ達觀シテ見ルト今日ノ人智ヲ以テ必ズ適當ナモノガ出來ルト云フコトハ決シテ信ジテ疑ハナイコトデ、是マデスラ出來ナイデハナイカ

ラツレニ又ゾロ火傷ヲシテ火ニ懲リルト云フ論モアリマスガ私ハ決シテツレハイケナイ、矢張今日ノ時勢ニ必ズ適當スル制度ヲ決シテ得ルニ難カラズ唯精神ガ先度モ申シマシタ通ノコトデアアルカラ政府デ提出セラレタ所ノモノハ餘リ我身勝手ノ方ノ便利ヲ圖ッテ制定スルカラ到底人民モ安心シマイト云フ所デ本院ニ於テ撤回セララル、ト云フコトニナツタ、ツレハ何モ制定サレヌト云フ案デハナクシテ矢張人ノ精神カラ以テ其趣向ガ難キヲ求メテヤルカラ出來ヌノデ之ヲ今日ノ人情ニ適シ今日ノ事態ニ應ジテヤラウト云フコトニナレバ、決シテ今日ノ人ヲ手本トシタナラバ世ノ中ニ名案ト云フモノハドウ考ヘ

テモナイト云フコトハ私ニ於テハ却ッテ解セナイト考ヘマス、右等ノ理由ヲ以テ又本年ニ之ヲ廢止シテ置クト云フコトハ甚ダドウモ不本意ナヤウニ考ヘマスケレドモ唯今マデ縷々申述ベタ通ノ次第ニ於キマシテ少數意見者ハ何卒此議會ニ於キマシテ滿場ノ諸君ニ於テモ其邊ノコトヲ能ク平意虚心ニシテ御熟考下スッテ我々ノ少數意見ナガラモ其方ニ通過致スヤウニアリタイト希望致シマス

○男爵渡邊清君 チョット承リタイ委員長一個ノ意見トシテ述ベラレタルコトハ本員甚ダ感服致スコトデアアル、私ハ此地方制度程今日ノ人民ノ幸福ニ關係スル直接ノモノハナイノニ一讀會ニ當ッテ政府委員ガ冷淡モ甚シイ冷淡ノ言ヲ述ベラル、ハ甚ダ遺憾千萬デアッタノデス、大阪京都杯ハサテ措キマシテ此東京ニ於テハ警視廳ト云フモノ、獨立ガアル爲ニ我々苦ンデ居ル如何ニ制度ヲ楯トスルノガ警視廳ノ職務上……

○男爵安場保和君 チョット、渡邊君ニ伺ヒマスガ御質問デセウカ御質問デナケレバ引取リマスガ

○男爵渡邊清君 イヤ承ッテ置ク、東京府ニ對スルノト地方ニ對スルノト如何ニ分タル、カト云フコトヲ政府委員ニ承ッタ所デハ分リマセヌ、然ラバ其扱ハドウスルカ、分リマセヌ、分ラヌト云ハルカラ重ネテ問フコトモナカッ

タデスガ委員會ニ於テハ定テ其邊ヲ御究メニナツタラウト思ヒマスガ政府委員ハドウ云フ方針デアリマシタラウカ、本員輩デハ役所ヲ三ツニ立テ、三ツデ同シ人民ヲ支配スルト云フコトハ甚ダムヅカシイコト、思フガ政府委員ハ是マデ通ト一讀會デハ云ハレマシタガ矢張其通デアリマセウカ或ハ尙ホ委細ノ御質問モアリ、御答モアツタ譯デアリマスガ一應……

○男爵安場保和君 其事ハ委員會デハ質問ハナカッタヤウニ思ヒマス、御報道モ漏レマシタガ矢張是マデノ通警視廳ヲ存シテ置ク積リデアリマスカラ其邊ハ委員モ別ニ質問モナシ質問ガナケレバ答ガナイ、一人ノ委員ガ警視廳ヲ存シテ置ク以上ハ逆モ良制度ハ得ラレナイ、寧ロ此案ヲ廢スルガ宜イト云フタ位ノコトデツレマデニハ行渡ラヌデアリマス

○子爵板倉勝達君 チョット委員長ニ質問ガアリマス、唯今段々御演說デ事柄ハ分ッテ居リマスガ伺ヒタイノハ餘デハナイ、唯今御演說中ニ政府ニ於テハ考案ガモウナイト云フノハ冷淡ナコトデアアルト云フヤウナ御演說デアアルガ本員ハツレガ疑フ、政府ニ於テモ此市制ノ大會ニ於テハ甚ダ是ハ容易ナラヌコトデアアルノデツレハ年々歳々衆議院カラ之ヲ廢シテ貫ヒタイト云フテ居

ル、兩度マデモ都制法案ト云フモノガ廢案ニナツテ撤回ニナルヤウナ譯デアリマス政府ニ於テハ十分ニ厚ク御考モサレネバナラヌト思ヒマス、併シ今日マデ出ナイト云フノハ最早政府デハ真ニ好イ考案ハナイモノト信ジテ居ル、然ルニ委員長ハ再ビ政府ニ請フテドウカ都制ノヤウナ不満足ナモノデハイケナイマツト好イモノヲ編ミ出シテ貫ヒタイ、ツレガ出來ナケレバ委員長ガ又自

ラ御編輯ニナルト云フヤウナコトデドウモ分ラヌ、本員ニ於テハ最早考案ハナイモノト認メマス、且ツ又委員長ノ御考ハ東京府下百五十万ノ人心ニ適ッテ居ル御論デアアルカ適ハナイ御論カ、ツレハ人民ハドウ云フ意向デアアル最早特別制ヲ廢止スル方ガ此東京市中ノ者ガ皆望ムコトデアアルト云フ御考デアアルデセウカ、又人民ハ望マヌガト併シ何カ衆議院ダケノコトデア考ヘタトノ御考デアリマスガ、斯ウ云フコトハ都制ヲ敷クモ何ヲ敷クモ人民ノ幸福安寧ヲ維持スルタメニ斯ウ云フ法ヲ設ケル所ガ今日日本員ノ考デハ最早東京百何十万ノ

人民殘ラズ廢止ヲ希望スルヤウニ認メル、御承知モアルカ知レマセヌガ陸續參ッテ歎願スルヤウナ譯デアリマス、安場様ニ於テハ其人民ノ意向ニ背馳シテ都制ノ如キヲ敷クト云フ、ツレデハ地方人民ノ望ヲ達スルモノデハナカラウト思フ、又人民ニ於テモ參事會ニ於テモ必ズ廢シタナラバ斯ウ云フ弊害ガアルト云フヤウナ見込ナラバ建白ヲシテドウカ特別制ヲ廢サナイヤウニ願フ者モアリサウニ思ヒマスガ一人モナイ、サウスレバ委員長ハドウ云フ御名案ガアルカ知ラヌガ人心ニ適フコトナレバ速ニ廢サレルコトヲ望ムデアラウト思ヒマス、ツレノ御意向ハ如何デアリマスガ、人民ハドウデモ宜イカラ御名案ヲ設ケルト云フ思召デアリマスガ

○男爵安場保和君 甚ダ難題ノ御問デゴザイマスカラ單簡ナコトデハ御答ニ困リマスケレドモ併シ御答申サヌデモ餘リ無責任デゴザイマセウカラ御答致

貴族院議事速記第十三號 明治三十一年六月四日 市制中東京市京都市大阪市ニ於ケル特別廢止法律案 第一讀會ノ續 一八三

シマシテ責ヲ塞キマス、跡ノ御問ノ府下百万ノ人民ガ好シク居ルノヲ其人民ニ對シテ好マヌコトデモ暴政ヲ以テヤルト言ハレタ大變御詰問デ甚ダ私モ痛ク心得マスケレドモ私ハ決シテ人心ニ逆フ積リデハナイ、大凡人心ノ好ム所ニモ公ケナル好ミト私ナル好ミト云フモノガアリマス又例ヘバ衆論ニ從ヒ輿論ヲ採ルト申スノモ強チ多數ト云フコトノミガ正中トモ申サレマセヌ、ソレハ縦ニ別論ト致シマシテモ、ソレハ私ハ百万人ノ望ム所ハ唯安寧ヲ得タイ、便利ヲ得タイト云フ望ニ外ナラナイ、ソレニ唯此市制ヲ廢シテ特例ヲ廢シテ普通今日行レテ居ル所ノ市制デ此大都會ヲ治メテ吳レロト云フノハ人心ノ惑ヒデアルト私ハ心得テ居ル、其惑ヒヲ解キタイト云フ公ケノ心デス、又一ノ趣意デ申シマスレバ大ニ其惑フテ居ル所ノモノハ從來ノ行掛リデアルカラ、其行掛リヲ止メテ一ツ官民共ニ平意虚心ニナツテ此人民ノ幸福安寧ヲ得ルヤウナ制度ヲ取ツテ往キタイ強チニ我々ガ此頑固ナ天保親爺ガ自今デ百万人ノ好ニ應ズルト云フヤウナコトハ一言半句モ申シタコトハナイ、即チ最初モ申シタ通り今日ノ人民ニ從ツテ其主義ヲ政府モ盡シテ互ニ其公道ヲ求メ、人民モドウガナシテ善イ道ヲ立テタイト云フ公ケノ心ト公ケノ心ト相投ズル日ニハ今日良制度ハ出來ルト信シテ居リマス、ソレ故ニ斯ク兩度マデモ都制モ廢シタニモ拘ラズ其制度ヲ政府ニ望ム所以デアル、是ハ第一ノ御答ニ致シマスガ、是ヨリ先キハ政府ニ望ム所ハ政府ハ此議場ニ此市制特例ヲ廢シテ今度ノ案ノ如クナツタ所ガ完全ナモノトハ見ヌト云フヤウナ説明モアツテ遂ニ此兩院ガ通過スレバ已ムヲ得ズ從フト云フコトデアリマシテ、ソレハ私ヨリ政府ニ望ム所ハドウゾ其從來ノ行掛リヲ拂ヒ去ツテ公ケニ就イテ此至當ナル理ヲ求メラレマシタラバ既ニ衆議院ノ輿望ニ副フテスラ不満足ナガラモ從ハウト云フ公共心デアレバ其公共心ヲ今一步進メテ十分ナ制度ヲ立テ、盡スト云フコトヲ政府ニ望ム、政府ガサウ言ハレルト云フノハ政府ガ言ハレルノデ、私ハ政府ガ兎モ角モ上ニモ宜シキコトヲサレタイト云フコトヲ望ムノデス、御分リニナリマシタカ

○富田鐵之助君 チョッ委員長、唯今ノ御報告ノ中ニ此市制中追加法律案ノ御報告ガナイヤウデスカラ御注意致シテ置キマス

○男爵安場保和君 ソレハナニガ違ヒマスカラ後トカラ報告スル積リデ居リマス

○岡内重俊君 念ノタメニ委員長ニ質問致シマスガ、段々御意見ノ次第ヲ承リマシタ、此三都府ノ市制ヲ廢スルト云フコトニ就イテ杞憂ヲ懷カル、ノハドウ云フ譯デゴザンスカ政府ノ意向ハ之ヲ廢スルニ就イテ本年冬期ノ議會マデニ、或ハ都制法案トカ府制トカ何トカ適當ナル一ノ制度ヲ編製シテ出スト云フ見込ヲ持ツテ居ルノデアリマスルカ、又ナンニモナイ唯此法案ハ帝國議會ノ決議ノ結果ニ依ツテ相當ノ處分ヲスルト云フ丈ケノ意向デゴザイマスルカ、何カ冬期ノ議會マデニ差出サル、目的ヲ有シテ居ラル、デアリマスルカ、是ハ政府委員ニ尋ネテモ宜シウゴザイマスガ、委員長ニ御尋ラシテ置キタウ

ゴザイマス、ドウ云フ風ニナツテ居リマスカ

○男爵安場保和君 ソレハ最前モ略々御報告致シマシタ中ニ籠ッテ居リマス積リデゴザイマスガ、尤モデ、御答ヲ致シマスレバ政府委員ハ本議場ニ於テ述ベラレタ通ノコトヨリ外ニハ委員會ニ於テハ承リ得タコトハナイデス、デ私ノ最前ノ議會ト申シマシタノハ私ノ即チ貴族院議員ノ資格ヲ以テ政府ニ望ム所ノ希望ヲ申述ベタノデアリマス

○男爵伊達宗敦君 唯今ノ御述ベ中ニ安場君ガ特別廢止ニ御反對ト云フコトハ御勝手ニ御考デ宜シウゴザイマスガ、此市民多數ノ希望ハ惑ヒデアルト云フコトヲ申シマシタガ、確ニサウデゴザイマスルカ、モウ一遍伺ヒマス

○男爵安場保和君 左様デゴザイマス、ソレハ迷ヒデアラウト思ヒマス

○男爵伊達宗敦君 甚ダ穩カナラヌコトダト思ヒマス

○男爵安場保和君 穩當カ不穩當カハ知りマセヌガ、ソレハ御判斷ニ任セマス

○男爵伊達宗敦君 安場サンノ方ガ迷フテ居ルト思ヒマス

○男爵安場保和君 ソレハ御鑑定次第デ……アナタノガハ御質問トハ存ゼラレマセヌカラ御答致シマセヌ

○男爵伊達宗敦君 左様ナコトハ言ハレヌヤウニ御注意致シマス

○松本鼎君 唯今富田君カラ御尋ニナリマシタガ、先刻ノ御報道デハ此議案ハ二ツニナツテ居ルガ、御一緒ニナレバ宜シウゴザイマスガ、後ノ方ハ別ニ御説明ガナカツタガ……

○男爵安場保和君 別ニ御報道ヲ改テスル積リデス、此案ガ通過スルカセヌカニ依ツテ……

○子爵長岡護美君 議長

○議長(公爵近衛篤磨君) 長岡子爵ハナンドス

○子爵長岡護美君 私ハ今贊成ノタメニ演壇ニ登ラント思フノデス

○議長(公爵近衛篤磨君) 前ニ通告ガアリマス

○名村泰藏君 私ハ安場サンニ質問ヲ致シマス、此間第一讀會ノトキニ政府委員ノ松岡内務次官ハ政府デハ名案ガナイ、若シ此兩院ヲ此案ガ通過スレバ已ムヲ得ズ從フト言ハレタバカリデアリマスガ、委員會ニ於テ内務大臣ノ意向ハ如何デアツタカ其邊ヲ御問ヒニナリマシタデゴザイマスルカ、ドンナ……

○男爵安場保和君 委員會ニ於キマシテハ内務大臣ノ出席ハ請ヒマセヌデゴザイマス、別ニ確メハ致シマセヌガ、即チ政府委員其職責ハ内務次官ト云フ答辯ガ……演説ガアリマシタカラ、ソレヲ私ハ信シテ居ルノデアリマス

○名村泰藏君 ソレデハ内務次官ノ意向ヲ承ツテ置キタイト存ジマス、暫クドウカ内務大臣ノ出席ヲ請ヒマス

○子爵曾我祐準君 今内務大臣ノ意向ヲ聞キタイト云フ發議ガ出テ居リマスガ、政府委員ハ内閣ヲ代表シテ言ハレマスニ依ツテ、内務次官ノ言ハレタノハ内務大臣ノ意デナイト云フコトハドウシテモ通リマスマイ、サリナガラ或



ル事柄ノ如キハ尙ホ樞要ノ位置ニ當リテ居ル人ニ聽キタイト云フコトモ或ハアルカモ知レマセヌガ、此問題ニ就イテ更ニ大臣ニ承ラネバ次官デハ信用ガ置ケヌト云フコトハチト問題ニナラヌカト思ヒマス

○子爵板倉勝達君 曾我子爵ニ賛成

○議長(公費近衛篤磨君) 名村君ハ是非内務大臣ニ確メネバナラヌト云フノデスカ

○名村泰藏君 ヲレデハ宜シウゴザイマス

(柴原和君演壇ニ登ル)

○柴原和君 諸君、本員ハ即チ特別委員ノ一名デゴザイマシテ即チ此可決ト致シマシタ多數ノ委員ノ一名デゴザイマス、即チ其先刻安場君ノ述ベラレタノニハ反對ノ意見ヲ持ツテ居ルモノデゴザイマス、唯今多數ノ意見ノ意ヲ委員長安場君カラ詳細ニ述ベラレマシテゴザイマスガ、尙ホツレテ敷衍致シマシテ且ツ本員ノ意見モ添ヘマシテ聊カ此意見ヲ述ベタウ存シマス、此安場君モ初ヨリ此特別市制ヲ決シテ廢スルノヲ賛成セヌト言ハレルノデハゴザイマセヌ、特別市制ヲ廢スルコトハ諸手ヲ擧ゲテ、雙手ヲ擧ゲテ賛成スルト言ハレマシタ、其段々先刻カラノ御演説ノ中ニモ矢張此特別市制ヲ廢サネバナラヌト言ハレマシタ、唯其東京ノ大都會ニ對シテ善良ナル制度ガナイ故ニツレ故之ヲ一時否決シテ善良ナ案ヲ出スト言ハレルニ外ナラヌノデアアル、然ルニ是迄年々衆議院カラモ此案ガ出テ居リマスルシ、又貴族院デモツレニ附イテ否決ニモナリマシタケレドモ、其否決ニナリマスル貴族院ノ諸君ニ於キマシテモ決シテ是ハ特別市制ヲ置クガ宜シイト云フ論ハナイノデ、唯時期尙ホ早シト云フヤウナ所デ、矢張是マデ通りガ宜イ、又唯今安場君ノ御論ノ如ク政府ハ善良ナル案ヲ設ケル、設ケツ、アルト言ハレルカラツレテ辛棒シテ待ツテ居ツタノデ、我々モ矢張其論デアツタ、中ニハ又曾我子爵、村田保君杯ハ始カラ是ハドコマデモ廢サネバナラヌ、特別市制ガアツテハナラヌト云フ御論モアリマシタ、先ヅ三様此議論デゴザイマシタ、然ルニ本年衆議院カラ此案ガ出マシタニ附キマシテ目下ノ東京市内竝ニ大阪京都ノ市民ノ意向ヲ察シマスルニ、即チ此大阪京都東京府皆一般ニ熱望シテ、ツレ、皆其筋ヘ此請願書モ出スヤウナ次第デゴザイマス、是ハドウモ其時勢ノ變更ニ依リマシテ、既ニ條約ノ改正モ目前ニ迫ツテ居リマスルシ事業ノ發達モ日ニ進ミマスル三府人民ノ大ニ熱望スルノハ本員モ誠ニ最至當ノコト、考ヘマス、故ニ本回ノ如キハ必ラズ衆議院ノ案ヲ容レテ三都市民ノ熱望スル所ノ意ニ適ヒ自治ノ精神ヲ發達サセタイト考ヘル次第デアリマス、即チ今日ノ市町村制ノ即チ第二條ニ明記シテゴザイマスガ、憲法ヲ發布サレテ即チ其地方自治ノ制度ヲ布カレテ代議制ヲ施行スルニ當リマシテ、外ノ縣ノ他縣ノ小サイ市、其他町村ニ於テハ此市制ノ第二條ニ當ル所ノ自治ノ權利ヲ許シテ居リマス、東京府ハ最モ戸口モ多シ人智モ進デ居ル富モアリマス、其首府ニ居ル人民或ハ大阪京都ノ人民ガ他ノ縣ノ小サイ市ノ人民又ハ田舎ノ町村ナル

モノガ自治ノ權利ヲ保存シテ居ルニ反シテ其權利ヲ得ヌト云フノハ甚ダ此東京市民竝ニ大阪京都府ノ市民ノタメニ本員等ハ深ク嘆息スル次第又氣ノ毒ナ次第ニ思ヒマス次第デゴザイマス、デ此目今東京府ニ附イテ先ヅ申シマスレバ、特別市制ハ即チ知事書記官ガ市長助役ノ職ヲ行ヒマシテ、サウシテ府廳ノ官吏ガ其職務ヲ總テ行ウベキノガ即チ此特別市制ノ定ムル所デアリマス、然ルニ諸君モ現今實際ノ東京府ノ有様ヲ御覽ナサイ、即チ土木部ト云フモノヲ置キマシテ、即チ道路ノ事ヲ能ク治メマス、又衛生部ト云フモノモ置カレテアリマス、其土木部ニ屬スルモノ、衛生部ニ屬スルモノハ、如何ナル者ガ勤メテ居ルカト申セバ、即チ矢張有給官吏デ市ノ市稅ヲ以テ辨シテ居ルモノデゴザイマス、然ラバ即チ特別市制ハ名アツテ實ナシ、特別市制ニ背イテ居ルトスレバ、即チ内務省デ此法律ニ依ツテ監督シテ、左様ナコトハナラヌト言ツテ制シナケレバナラヌ、然ルヲ之ヲ制セザルノミナラヌ却ツテ勸誘ヲシテ此爲サシメテ居ルヤウナ有様ガアリマス、ツレデ實際ノ所ハドウカト考ヘマスレバ即チ諸君モ御承知ノ通昨年ノ春夏ノアハイニ當リマシテハ府下ノ道路ト云フモノハ實ニ泥濘ヲ極メテ、少モ道路トハ言ヘヌ位ナ有様デアツタ、然ルニ此土木部ト云フモノヲバ東京市ニ設ケマシテ即チ市制ヲ以テ市ノ負擔ニ致シテ此法律ニ背イタコトヲシツ、アリ乍ラ、矢張之ヲ内務省デ監督上デ責メマセズシテ、サウシテ其道路ヲ修メタニ附イテ、隨分立派ノ道路モ出來タ次第デアリマス、其以前ニ比スレバ餘程宜シクナツテ居ル、斯様ナ有様デゴザイマス、先ヅ唯今申上ゲマシタヤウナ次第デ、總テ東京市ノ今日ノ有様ハ有名無實即チ特別市制ト云フモノハ廢スルト言ツテモ即チ既ニ廢シタルニ同様ノコトデ……勿論其東京府知事ガ市參事會ヲ兼ネテ居ルト云フノハ其體ヲ得マセヌデス、本員ノ申スマデモゴザイマセヌガ、ツレノミナラズ實際今日イタシテ居リマス所ニ於キマシテハ實ニ有名無實ナコトノミガ多イ次第デゴザイマス、ツレコデ即チ委員會デモ富田君杯カラ縣治局長ニ問モ發セラレマシタ所デ、縣治局長ガ如何ガ答ヘタカト申シマスレバ、實ニ今ノ市制ハ置イテハ甚ダ困ル、特別市制ハ廢セネバナラヌ今通リノ特別市制ヲ置イテハ困ルト斯ウ云フコトヲ明言サレタ位ナ次第デアリマス……

(「簡短」ト呼フ者多シ)

其縣治局長ノ答ハドウ云フ答デゴザイマシタラウト云フコトヲ一ツ申上ゲマスレバ、斯様ニ縣治局長ハ……マア大趣意ダケヲ申シマスルガ、東京市ノ今日ハ到底東京府知事トシテ監督者タル人ガ彼ノ被監督者タル市長ヲ兼ヌルコトハ出來ヌ譯デアアル、ツレモ以前ノヤウナ單簡ナモノナラ宜シイガ、今日ノヤウナ復雜ナ時勢ニナツテ來テハ市長ヲ兼ネテ居ツテハ自治ノ實ガ擧ラナイト斯様ニ縣治局長ハ申サレタ、又到底此官吏ヲ兼ネテ東京ノ仕事ヲスルコトハ國庫ノ方デハ財源ガ極ツテ居ルカラ……ドウシテモ此財源ガナイカラ國庫ノ費用デ東京府廳ノ手額ヲ増スコトハ出來ヌノデ、ドウモ是ハ出來ナイ、是ニ依ツテ東京府廳ガ即チ衛生部ト土木部トカ云フモノヲ設ケテサウシテ法

律ヲ濶テ東京府ト云フモハ色々ノ手段ヲ施シテ居ル、デ是ニ於テハ到底此案ヲ贊成スルヨリ他ニ仕方ガナイト云フコトヲ明言サレマシテゴザイマス

〔尤モト呼フ者アリ〕

委員會デ申サレマシタ、然ラバデス、然ラバ本員ハ松岡次官ノ前ニ已ムヲ得ズ贊成スルト云ハレタノハ已ムヲ得ザルヤナイ本當ニ實地贊成ヲセラルト云フコトデアッタノデ、全ク本員ガ一時表面ノ……深意ノアルコトヲ知ラズ、表面松岡次官ノ言葉ヲ捕ヘテ無責任ノコトヲ言ハレルトカ不親切デアルトカ云フコトヲ申シタノハ本員ハ松岡次官ニ謝セザルヲ得ヌ位ニ考ヘル、既ニモウ今日……良案ヲ安場君ハ政府ニ希望セラル、ケレドモ本員ハ斷シテ政府ハ……ドシナ良案ヲ希望サレテモ編出スコトハナイト思フ、今日ハ特別市制ハ廢シテモ宜シト云フコトヲ明言サレタコト、本員ハ信ズル、即チ速記録ナドニ載ツテ居リマスルデ委シク速記録ニ詳ニ是ガ書イテアリマス、然ラバ内務省ニ於テモ最早今日ノ時勢、斯様ナ時ニ當ツテハ已ムヲ得ヌデハゴリセズ是非……東京市ハ勿論大阪府京都市ニ於テモ是非特別市制ヲ廢セネバナラヌト云フコトヲ明言セラレタノデゴザイマス、本員杯モ其處ニ於キマシテ大イニ安心ヲスル譯デゴザイマス、故ニ政府ニ向ツテ良案ヲ安場君ハ求メラル、ト云フコトデアッタノデ、是ハ假令求メラレテモ出サレル氣遣ハナイ、ツレヲ俟ツハ所謂ル百年河清ヲ待ツガ如ク存ジマス、ドウカ今日ノ場合ニ於テハ衆議院ノ此案ヲ贊成セラレンコトヲ諸君ニマア希望致シマスル譯デゴザイマス、尙ホ終ニ臨ンデ一言ヲ致シマスルガ、先刻モ安場君ノ御演說中ニ東京市民ノ感ト云フヤウナコトガゴザイマシタガ、是ハ安場君ノ御考デゴザイマスガ、本員ニ於キマシテハ今日最早東京市民ハ勿論大阪府京都市民モ熱心ニ此案ノ成立ヲ希望スルノハ眞誠カラ出テ決シテ感デハナイト云フコトハ本員ハ是ハ保證シテモ宜シト考ヘル、段段前カラ申述ベマシタ通、他ノ縣ノ小サナ市民又他ノ町村ノ者ガ今日自治體ニ浴シマシテ既ニ十年以來ト云フモノ此權利ヲ保存シテ己ノ權利ヲ保ツテ居ルノニ獨リ大都會ノ知識モ進ミ富モアルシ戸口モ澤山ニアル所ノ此市民ガ此權利ヲ得ルコトガ出來ヌト云フノハ實ニ是ハ歎息ノ至デハゴザイマセヌカ、此邊ノ所デハ篤ト諸君モ御了解下サルレバ最早今日ニ於テハ特別市制ヲ解イテ宜シト云フコトハ御十分ト考ヘル、且ツ又第一讀會ノ初ニモ申シマシタ如ク此東京府ノ知事岡部君ニ於キマシテハ即チ府知事トナリ市參事會ヲ兼ネテサウシテ是デハドウシテモ往カナイ、市參事會ヲ持ツテ東京府知事ヲ兼ネルコトハ出來ナイカラ特別市制ハ是非御熱望デソレ、其筋ヘモ申立ニナツテ居ルト承リマシタ、其岡部君ハ御承知ノ通先年マデハ曾我子爵村田保君ト反シマシテ先ツ特別市制ハ何時マデモヤッタ方ガ宜イ、特別市制ヲ廢スハ宜クナイ……先ツ主唱者ト本員ハ言ツテモ宜イト思フ、其御方ガ志ヲ翻シ思フ翻シテ此ノ如ク言ハレルト云フノデハ餘程實驗ノアルコト、本員ハ考

ヘマス、是ハ又岡部子爵ヲ本員ハ賞讃セザルヲ得ヌト考ヘマス……

〔簡短ト呼フ者多シ〕

○子爵曾我祐準君 チョット御尋致シマス、私ハ説ガ變ツタト云フコトヲ御演說デゴザイマシタカ

○柴原和君 ヘイ、左様デハゴザイマセヌ、今アナタハ御退席デゴザイマシタカラ御承知ハゴザイマスマイガ、本院ノ何ヲ三ツニ分チマシテ、初カラ特別市制ヲ廢スルガ宜イト云フ意見ヲ持ツテ居ラシマタ方ハ曾我子爵村田君ト云フコトヲ申シタノデゴザイマス

○子爵曾我祐準君 ソレナラ……失敬

〔村田保君ソレナラ宜シト述フ〕

〔簡短々々〕緩ク願ヒマスト述フル者アリ

○柴原和君 長ク言ヘト云フテモ此上ニ言ヒヤウハナイノデゴザイマス

〔簡短ニ願ヒマスト述フル者アリ〕

……大抵最早……簡短々々ト申サレマスカラ本員ノ説ハ盡ク御了解ナサレ御感服ナサレテ……

〔感服々々ト述フル者アリ〕

……是ニ御贊成ナサルト考ヘマス、唯今申ス通ノ趣意デアリマスカラドウカ今回ハ東京並ニ大阪府京都市ノ今日自治體ノ權利ヲ剝奪サレテ居ルト云フ所ノモノヲ何處マデモ御考ヘ下スツテ本員ノ意見ニ御贊成アラントヲ希望致シマス

○男爵西五辻文仲君 討論終局ノ動議ヲ提出致シマス

○子爵小笠原壽長君 贊成

〔其他贊成ト呼フ者數名アリ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 討論終局ノ動議ガ出マシテ續々贊成ガアリマス、御異議ガナクバ討論終局ニ……

〔異議ナシト呼フ者多シ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ討論ハ終局ニナリマシタ、次ニ採決ノコトニ就キマシテ二條公爵其他ヨリ記名投票ノ要求ガアリマシタカラ是ヨリ記名投票ヲ行ヒマス、チヨット念ノタメ申シテ置キマスガ、記名投票ハ此特別市制ノ廢止案ニ贊成ノ方ハ白イ紙へ、又反對ノ方ハ青イ紙へ名ヲ書イテ御投票ヲ……

○男爵伊達宗教君 チョット一ツ……贊成スル方へ入レタイノデスガ白イ紙ガアリマセヌカラ……

〔投票執行〕

○男爵杉溪言長君 白イ紙ガアリマセヌカラ

○議長(公爵近衛篤磨君) 紙ノナイ方ハ御請求ニ從ツテ差上マス

〔田村耕平君 白イ紙ヲ早く廻シテ下サイ、白イ方へ成ルタケ餘計入レルヤウニ……ト述フ〕

……

……

……

……

……

……

……

……

……

……

……

……

……

……

○安藤則命君 議長

○議長(公爵近衛篤磨君) 安藤君ハ何ンデスカ

○安藤則命君 私ハ歩行ガ不自由ニゴザイマスカラ隣リノ何君ニ投票ヲ託シテ入レマスカラ……

○議長(公爵近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

(議員ニ私語スル者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) ドウカ御静ニ願ヒマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 開函ヲ致シマス

(書記官投票ヲ計算ス)

○議長(公爵近衛篤磨君) 記名投票ノ結果ヲ御報道シマス、出席總數百八十二、白票百三十一、青票五十、即チ本票ハ第二讀會ニ移ルベシト決シマシタ

○男爵伊達宗敦君 議事日程ヲ變更シテ直ニ第二讀會ニ移ラシムルコトヲ希望シマス

○子爵小笠原壽長君 贊成

○男爵西五辻文仲君 贊成

(其他「贊成」ト述フル者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 直ニ第二讀會ヲ開クト云フニ御異議ガナクバ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ第二讀會ニ移リマス、朗讀ハ省略ヲ致シマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナクバ第二讀會ハ可決ト認メマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○男爵伊達宗敦君 直ニ第三讀會ヲ開カレンコトヲ……

○子爵小笠原壽長君 贊成

(其他「贊成」ト述フル者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 直ニ第三讀會ヲ開クト云フ動議ニ御異議ガナクバ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ第三讀會ニ移リマス、朗讀ハ例ニ依ッテ省略ヲ致シマス

(「三讀會モ異議ナシ」又「採決」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 本案ハ可決スベキモノト認メテ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ可決ト致シマス、次ハ市制中追加法律案、衆議院提出第一讀會ノ續、特別委員長報告

(男爵安場保和君演壇ニ登ル)

○男爵安場保和君 本案ハ前ノ特別廢止法律ノタメニ附隨致シタヤウナ議案デアリマシテ即チ特別委員會ニ於キマシテモ多數ヲ以テ決定致シマシタ以上

此一案ニ附キマシテハ格別異論ハナイノデ、一向ニ異議ハナイト申シテモ宜シイ、併ナガラ字句ノ上ニ於テ少々不備ナ所ガアリマシテツレガタメニ三四箇所ノ修正ヲ致シマシテ、其説ガ又多數、是ハ全會一致テ多數ニ決シマシタ、ソレハ各々配付ニナラテ居リマス答デアリマスカラ、單簡ナモノデアリマスカラ別ニ御報道致シマセヌデ、ドウゾ之ニ就イテ御考案ヲ下サレンコトヲ……

○松本鼎君 委員長ニ御尋ネテ致シマスガ唯今ノ修正ト云フコトデアリマスガ私ハ委員ノ一人デアリマスガ確カアレハ修正デナクシテ衆議院ノ植誤リト云フコトデアリマシタガサウデアハゴザイマセヌカ

○男爵安場保和君 ツレハ一旦其事モ議論ガアリマシタケレドモ遂ニ修正ニ決シマシタ

○松本鼎君 ツレデアハ宜シウゴザイマス

○男爵西五辻文仲君 此案ハ修正ガゴザイマスケレドモ極ク簡單ナモノデゴザイマスカラ讀會省略ノ動議ヲ提出致シマス

○子爵小笠原壽長君 贊成

○松本鼎君 贊成

○男爵中川與長君 贊成

○男爵伊達宗敦君 チョット委員長ニ御尋ネシマスガ是ハ修正ノ通ニナリマスルト衆議院ト協議會ヲ開カナケレバナリマセヌカドウデス

○男爵安場保和君 異議ガアレバ協議會ヲ開クト云フ結果ニナラウト思ヒマス、ドウモ規則ハ不案内デアリマスカラ……

○子爵曾我祐準君 チョット委員長ニ御尋ネ致シタウゴザイマスガ此修正ハ意味ニ於テハ變リハナク、詰リ字句ノ修正ノヤウニ思ヒマスガ、何ゾ此修正ノ爲ニ意味ノ違フヤウナコトガアリマスカ

○男爵安場保和君 御答致シマス、意味ハ少モ違ハナイ、字句ガ市制ト齟齬スル所ガアリ又「其」ト云フ字ガ餘計ナコトニナリマスカラ……

○安藤則命君 私モ委員長ニ伺ヒタウ存シマス、唯今御演説ニナラタコトハ前ノ報告ト向クニナル次第デゴザイマスルガ、前ノ……是ハ間違ヒマシタ

○議長(公爵近衛篤磨君) 讀會省略ノ動議ハ成立チマセヌ、ツレデア

(「ナゼ成立チマセヌカ」ト述フル者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 贊成者ガ少イカラ成立タヌデアリマス

○男爵伊達宗敦君 ツレデアハ贊成ヲシマス

○子爵谷干城君 贊成

○子爵小笠原壽長君 贊成

○松永安彦君 贊成

○南郷茂光君 贊成  
○中西光三郎君 贊成

(其他「贊成」ト呼フ者多シ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 議會省略ノ動議ハ成立チマシタ、議會省略ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 三分ノ二以上ト認メマス、議會省略ニ決シマシタ、次ニ本案ハ可決ト認メテ御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト述フル者アリ)

然ラバ本案ハ可決ニナリマシタ、本日ノ議事ハ是ニテ終リマシタ、チヨット御報告ヲスルコトガゴザイマス、本日衆議院ヨリ明治三十一年度歳入歳出總豫算追加案第四號ヲ受領致シマシテゴザイマス、明後日ノ議事日程ヲ御報告致シマス

午前十時開議

第一 明治三十一年度歳入歳出總豫算追加案(第四號)

審査期限ヲ定ムルノ件

第二 香川縣下郡廢置法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員)

第三 廣島縣下郡廢置法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員)

第四 銀行ニ關スル法律ニ定メタル過料ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會

第五 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

第六 登錄稅法中改正法律案(議院提出) 第一讀會ノ續(特別委員)

第七 郡制中改正法律案(中西光三郎君) 第二讀會

第八 松村修平君選舉爭訟ノ件(資格審查委員) 會 議

第九 斯波與七郎君選舉爭訟ノ件(資格審查委員) 會 議

本日ハ散會  
午後二時五十三分散會

貴族院議事速記録正誤

頁	段	行	誤	正	段	行	誤	正
七六	上	三四	藤摩	龍野	一〇四	下	一七	七
九七	下	一七	必	心	一一四	下	三五	改
九八	下	三〇	ヤウ	ヤウナ次第二	一一一	上	一一	理
九八	上	三〇	ヤウ	ナツテ居リマ	一六〇	上	三一	百二
九九	上	八	ソレ	夫	一六〇	上	三	八十一
								八十

貴族院議事速記録附錄

五月二十四日正誤  
日官報號外

商法修正案

第四百一十一條十二行第二項ノ下ニ、「ト脱ス、第四百四十九條八行拂込マシメサルハ拂込マサルノ誤、第

百七十二條初行第二百六十一條十八行及第二百六十二條三行、創立總會並ニ株主ノ八字ハ併第二十五十七條中他人ハ第三者ノ誤、第三百四十一條三行運送賃ノ下ニ、「ト脱ス、第五百六十八條五行四分ノ三ヲ八四分ノ三ニシテ

貴族院議事速記録附錄

五月二十七  
日官報號外 正誤

商法修正案

第二十四條初行設立シタルハ設立スルノ誤、同三行一ヲ擇フハ一タルノ誤、第二十五條三行於テノ下ニ「ハ」ノ字ヲ脱ス、第五十一條二行商法」ノ二字ハ併第六十三條三行及六行在ノ下ニ「リ」ノ字ヲ脱ス、第九十一條二行「取引所ノ仲買人」ノ七字ハ併

第三十條中明治三年第二十七號布告ハ明治三年正月二十七日布告郵船商船規則ノ誤